



香り高い文化の町づくり

| | |
|-------------|-----|
| ■学校教育 | 116 |
| ■幼児教育 | 140 |
| ■社会教育 | 156 |
| ■美術館 | 207 |
| ■年 表 | 215 |

久万町立明神小学校

愛媛県上浮穴郡久万町大字東明神甲698番地1



校訓
知恵と汗と
思い合う心で
育つ明神っ子



| | | | |
|------|-------|----------|----------|
| 第20代 | 西田友三 | 自昭和63年4月 | 至平成3年3月 |
| 第21代 | 宇都宮秀雄 | 自平成3年4月 | 至平成5年3月 |
| 第22代 | 宮内正夫 | 自平成5年4月 | 至平成8年3月 |
| 第23代 | 矢野肇 | 自平成8年4月 | 至平成11年3月 |
| 第24代 | 武智省三 | 自平成11年4月 | |

10年の歩み S62年12月～H10年12月

| | | | |
|----------|--|---------|-------------------|
| 昭62.3.25 | 校地砂防工事及び通学路舗装工事完了 | 4.2.20 | 日本防火協会表彰 |
| 63.7.19 | 校名碑除幕式 | 4.3.30 | 久万町教育委員会表彰 |
| 63.10.13 | ワープロ設置 | 4.9.12 | 学校週5日制実施 |
| 平元.5.20 | 二宮尊徳像下石組工事完了 | 6.7.8 | 南校舎お別れ会 |
| 元.6.19 | 体育館裏坂道舗装 | 6.8.4 | 北海道丸瀬布町交流事業参加 |
| 2.8.23 | 飼育舎完成 | 6.8.22 | 南校舎取り壊し開始 |
| 2.10.29 | 文部省指定奉仕等体験学習推進校公開 発表会を行う。 | 6.9.7 | 起工式 |
| 3.5.1 | 県社会福祉協議会よりボランティア活 動推進協力校の指定を受く(3年間) | 7.4.15 | 新校舎落成式 |
| 3.10.27 | 日本赤十字愛媛県支部表彰 | 7.10.22 | 二宮金次郎像、校訓碑、時計台除幕式 |
| | | 7.11.16 | 学校安全教育文部大臣賞受賞 |
| | | 10.3.1 | 明神地区防災訓練 |



平成7年4月15日 完成

構造及び面積：

木造2階建日本瓦葺

887.2㎡

普通教室(6室) 327.3㎡

特別教室 図工室54.5㎡

図工準備室 17.7㎡

多目的スペース 114.5㎡

その他 373.2㎡

事業に要した経費

(単位 千円)

| 事業内容 | 事業費 |
|----------|---------|
| 設計監理委託料 | 5,665 |
| 本体工事費 | 229,697 |
| 屋外整備工事費 | 2,500 |
| 旧施設改修工事費 | 8,458 |
| 校舎解体工事費 | 4,120 |
| 備品購入費 | 5,994 |
| その他 事務費等 | 2,113 |
| 合計 | 258,547 |

事業費の財源内訳

(単位 千円)

| 事業内容 | 事業費 |
|-------------|---------|
| 国庫負担金・国庫補助金 | 117,958 |
| 起債 | 86,400 |
| 一般財源 | 51,189 |
| その他 | 3,000 |
| 合計 | 258,547 |



学芸会 (H9.11.30)



久万町立久万小学校

愛媛県上浮穴郡久万町大字上野尻甲846



児童像

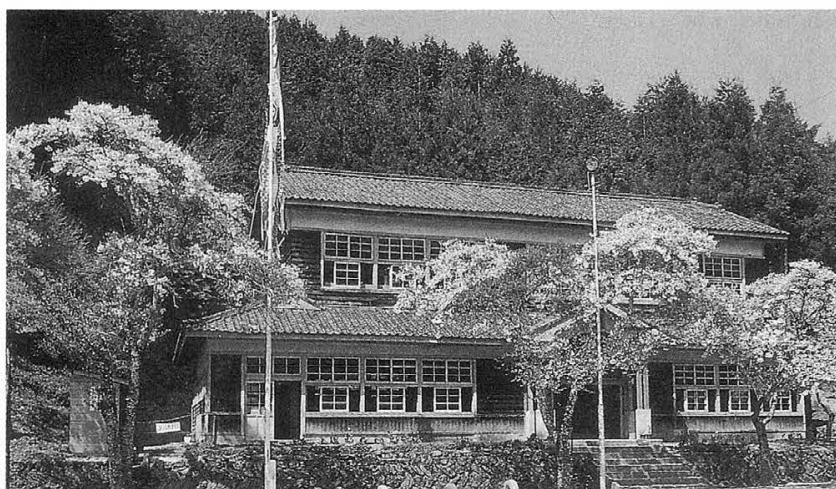
- 思いやりのある子
- よく考える子
- たくましい子

| | | | | | | |
|------|----|----|---|---------|---|---------|
| 第18代 | 高岡 | 猛 | 自 | 昭和62年4月 | 至 | 平成2年3月 |
| 第19代 | 森岡 | 春夫 | 自 | 平成2年4月 | 至 | 平成5年3月 |
| 第20代 | 猪上 | 達勇 | 自 | 平成5年4月 | 至 | 平成7年3月 |
| 第21代 | 石丸 | 常 | 自 | 平成7年4月 | 至 | 平成10年3月 |
| 第22代 | 松岡 | 廣 | 自 | 平成10年4月 | | |

10年の歩み

- | | |
|---|--|
| <p>昭63.3 一輪車18台購入、図書室書架40基購入、児童机天板取替</p> <p>63.4 完全米飯給食となる</p> <p>平元.2 図工室照明改修</p> <p>元.3 テント等収納庫新設、テント10張購入、小鳥・兎小屋改築</p> <p>元.5 PTA交通安全の感謝状を県警・県交通安全協会より受賞</p> <p>2.3 槇谷分校閉校。閉校記念碑建立</p> <p>2.5 全国木工作品コンクール 4年日野和紀日本放送協会会長賞受賞</p> <p>2.5 PTA広報紙コンクール県手作りの部優秀賞受賞</p> <p>3.6 新旧校歌額3幅卒業生より贈呈される</p> | <p>3.6 久万小学校第32回愛媛地方安全会議より受賞</p> <p>3.11 PTA会長全国PTA表彰受賞</p> <p>3.11 久万小PTA充実した組織活動により県教育長・県PTA会長より受賞</p> <p>4.3 北校舎2階への昇降機設置</p> <p>4.4 生活科園整備</p> <p>5.6 県警・県交通安全協より優良PTA表彰受賞</p> <p>5.11 文部大臣より優良PTA表彰受賞</p> <p>5.12 「たんぼぼ会（家族同和教育）」 70回実施</p> <p>6.2 PTA広報紙コンクール県手作りの部優秀賞受賞</p> |
|---|--|

一〇八年間 ありがとう
 (久万小学校榎谷分校閉校)



跡地をコピスの会の方々が使用し
 創作活動をしています。

さようなら 榎谷分校

久万小学校榎谷分校が108年間の長い歴史に幕を閉じた。その間、多数の卒業生(316名、大正4年以降)を世に送り出してきた。

当初は、七鳥村七霊小学校榎谷分校であったが、その後町村合併等により現在の校名となった。そして、今年度から児童数が1名となり、今回最後の児童となった藤原喜美子ちゃんが卒業したため、残念ながら閉校となった。

3月28日(休)には、閉校にあたって、式典・記念行事が盛大に行われ、参加した同校卒業生たちは、思い出多い校舎と別れを惜しんでいた。

- 6.3 本館と体育館への通路補修
- 6.5 交通安全こども母親自転車大会郡優勝
- 7.2 第1回スキー教室実施
- 7.7 交通安全こども母親自転車大会郡優勝
- 8.3 舞台幕新調
- 7.4 文部省道徳教育推進校の指定を受ける
- 8.6 警報器新設
- 9.6 北校舎防球ネット新設
- 9.11 愛媛県学校保健優良校受賞
- 10.6 交通安全こども母親自転車大会郡優勝
- 10.11 少年消防クラブ結成



交通安全教室



校訓

よく 遊び
よく 考え
よく 行う



| | | | |
|------|------|----------|----------|
| 第30代 | 相原秋男 | 自昭和62年4月 | 至平成2年3月 |
| 第31代 | 竹井史一 | 自平成2年4月 | 至平成5年3月 |
| 第32代 | 石丸常 | 自平成5年4月 | 至平成6年3月 |
| 第33代 | 米田孝弘 | 自平成6年4月 | 至平成8年3月 |
| 第34代 | 上本昌幸 | 自平成8年4月 | 至平成11年3月 |
| 第35代 | 竹内重夫 | 自平成11年4月 | |

10年の歩み

| | | | |
|----------|--------------------|--------|-----------------|
| 昭63.8.25 | 新校舎落成式（木造） | 5.7 | 温蔵庫設置、プール機械取付 |
| 平元.2.21 | 地域文化を生かした教育県最優秀賞受賞 | 8.2.18 | 畑野川の教育と人権を考える集会 |
| 2.5.26 | 中庭工事（芝生ほか） | 8.9.6 | 校舎外壁塗装 |
| 3.8 | 体育館床改装 | 8.12.6 | 飼育小屋建設 |
| 4.8 | 体育館屋根塗装 | 10.7.9 | 幼年・少年消防クラブ結成式 |

学芸会 畑野川万歳 (H7.12)



つり大会 (H9.5)

もみじ
紅葉狩遠足 (H9.11)



運動会 幼・小・中合同
(H10.9)

久万町立直瀬小学校

愛媛県上浮穴郡久万町大字直瀬甲3974番地の3



校 訓

努力ありて希望あり

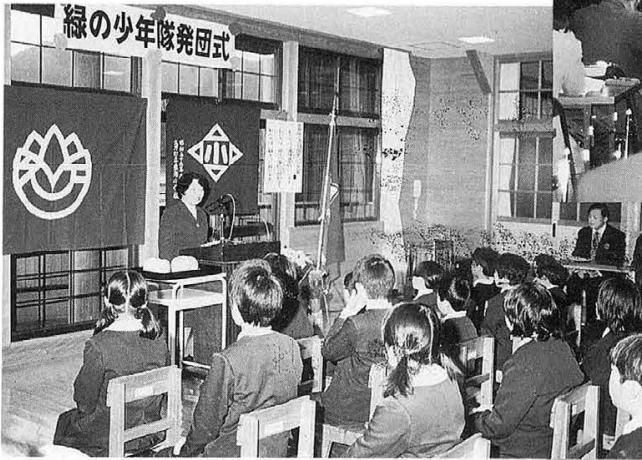


| | | | |
|------|---------|--------------|--------------|
| 第19代 | 大野 順 広 | 自 昭和63年 4 月 | 至 平成 3 年 3 月 |
| 第20代 | 菅 田 顕 | 自 平成 3 年 4 月 | 至 平成 6 年 3 月 |
| 第21代 | 倉 瀬 斐 典 | 自 平成 6 年 4 月 | 至 平成 9 年 3 月 |
| 第22代 | 清 田 和 美 | 自 平成 9 年 4 月 | |

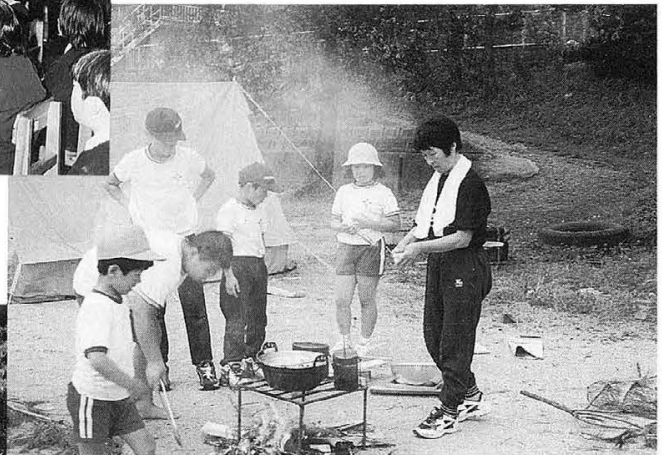
10年の歩み

- | | | | |
|--------|------------------------|--------|-------------------------|
| 昭63. 6 | プール水道工事完了 | 5. 10 | 開校120周年記念航空写真撮影 |
| 63. 10 | 学校給食（文部大臣賞）受賞 | 5. 10 | 温蔵庫設置 |
| 平元. 5 | 校舎改築のため建築委員会（町・地区）はじまる | 5. 11 | 開校120周年記念行事 |
| 元. 12 | 設計図完成 | 7. 6 | プール水浄化装置改修工事 |
| 2. 8 | 新校舎起工式 | 8. 9 | 東トイレ通路延長工事 |
| 3. 4 | 新校舎落成式 | 8. 10 | 全国へき地教育研究大会、分科会会場校として発表 |
| 3. 4 | 県へき地研究の指定を受ける | 10. 5 | プールフェンス工事 |
| 4. 3 | 前庭完成・除幕式（校名碑） | 10. 11 | 開校記念行事を収穫祭として実施 |
| 4. 10 | 県へき地教育研究大会発表 | | |

第45回全国へき地教育研究大会愛媛大会
分科会会場 (H8.10.17)



H10年度 緑の少年団 発団式 (H11.2.26)



テントを張って寝た校内キャンプ (H10.7)



学校田での田植え地域の老人会の協力 (H9年度)

構造及び面積：

| | |
|---------|--------|
| 木造2階建 | 1,536㎡ |
| 普通教室 5室 | 276㎡ |
| 特別教室 4室 | 434㎡ |
| 管理室等 8室 | 238㎡ |
| その他 | 588㎡ |

事業に要した財源内訳

(単位 千円)

| | |
|-----------|---------|
| 国庫負担金、補助金 | 73,565 |
| 起 債 | 60,500 |
| 一 般 財 源 | 205,987 |
| 合 計 | 340,052 |

事業に要する経費及び施行者

(単位 千円)

| | |
|-----------|---------|
| 設 計 監 理 | 7,700 |
| 本 体 工 事 費 | 317,490 |
| 周 辺 整 備 等 | 4,500 |
| 備 品 購 入 費 | 3,030 |
| 事 務 費 其 他 | 7,332 |
| 合 計 | 340,052 |

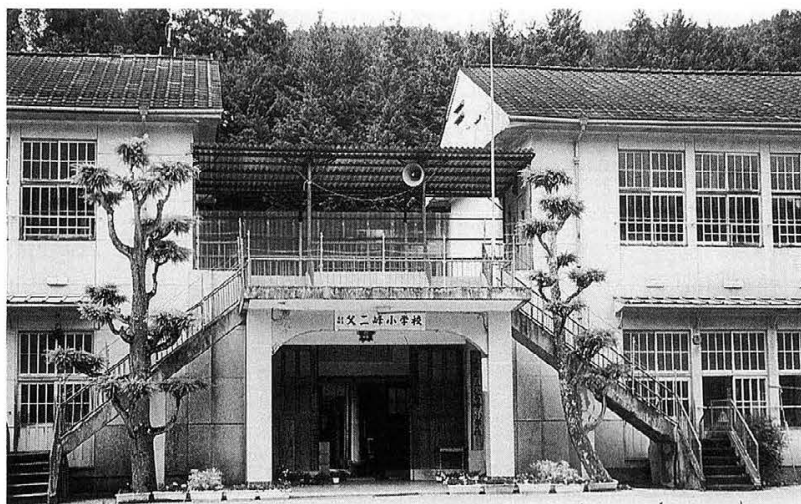
久万町立父二峰小学校

愛媛県上浮穴郡久万町大字露峰甲378番地



児童像

- 考える子
- がんばる子
- やさしい子



| | | | |
|------|------|----------|---------|
| 第27代 | 松原和良 | 自昭和61年4月 | 至平成元年3月 |
| 第28代 | 土居明生 | 自平成元年4月 | 至平成3年3月 |
| 第29代 | 東富士雄 | 自平成3年4月 | 至平成6年3月 |
| 第30代 | 松田勝盛 | 自平成6年4月 | 至平成7年3月 |
| 第31代 | 橋田雄二 | 自平成7年4月 | 至平成9年3月 |
| 第32代 | 大西淳弘 | 自平成9年4月 | |

10年の歩み

- | | |
|---|--|
| 平元. 2 久万町なわとび大会、小学校団体の部優勝481 (新記録) | 6. 6 管内大会事前研究会 |
| 元. 3 久万町駅伝大会、小学校の部準優勝男子A、優勝女子B | 6. 7 久万町PTA研究大会 (父二峰地区) |
| 元.12 職員便所修理 | 7. 2 久万町生涯学習推進大会で発表 |
| 2. 3 久万町駅伝大会、小学生女子の部優勝(全区間1位) | 7.11 松山管内大会で環境教育について発表 |
| 2. 8 運動場フェンス修理 | 8.11 トリム撤去 |
| 2.10 久万町小学校陸上競技大会 上浮穴郡小学校陸上競技大会 小学生女子の部優勝 | 9. 4 校舎(音楽室)外壁修繕 |
| 4. 3 通路夜間照明灯 | 9.12 飼育小屋新築 |
| 4. 3 焼却炉屋根改修 | 10. 3 全国木工作品コンクールで農林水産大臣賞を受賞 |
| 5. 6 複式教室黒板新設 | 10. 6 全国木工作品コンクール農林水産大臣賞受賞式参列(名古屋) |
| 5. 7 教室電燈改設 | 10. 9 二名保・小、露峰保、父二峰小・中学校合同秋季大運動会(父二峰中学校閉校記念行事) |

三世代ふれあい交流 たけうまつくり
(H6.11.6)



こいのぼり集会
5月に保護者、お年寄りと楽しめます。

木作品の受賞式 (名古屋)



二名川の水生物調べ
(川の生物を調べています)

久万町立二名小学校

愛媛県上浮穴郡久万町大字二名甲2361



校訓

はっと気づく子
さっと実行する子
なぜと考える子

| | | | |
|------|------|----------|----------|
| 第13代 | 土居明生 | 自昭和62年4月 | 至平成元年3月 |
| 第14代 | 三好武親 | 自平成元年4月 | 至平成4年3月 |
| 第15代 | 野間吉雄 | 自平成4年4月 | 至平成7年3月 |
| 第16代 | 西原昭紀 | 自平成7年4月 | 至平成10年3月 |
| 第17代 | 松原成子 | 自平成10年4月 | |

10年の歩み

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 昭63.12 体育館付属倉庫を設置 | 6.8 山村留学面接（高知県より希望者1名来校） |
| 平元.6 玄関屋根修繕 | 6.9 山村留学生1名転入 |
| 元.7 臨海学校実施 | 6.9 学校視察（大三島町議14名来校） |
| 元.9 つり輪、ジャングルジム修繕 | 7.2 スキー教室実施 |
| 2.3 保健室をつくる | 7.3 校舎屋根改修 |
| 2.10 郡複式研究会 | 7.3 山村留学生を送る会（1名高知へ転出） |
| 3.7 臨海学校実施 | 7.7 山村留学体験入学、親子キャンプ |
| 4.11 父二小との協同学習（音楽） | 8.7 山村留学体験入学、親子キャンプ |
| 4.11 2階全教室北側サッシ窓新設 | 8.8 プール機械室屋根改修 |
| 5.1 複式学級教室へパソコン設置 | 8.12 校舎屋根雪止め工事 |
| 5.7 臨海学校実施 | 9.5 親子潮干狩遠足（高知）実施 |
| 5.9 父二小との協同学習（交通安全教室） | 9.6 消火ホース収納庫取り付け |
| 5.9 給食用温蔵庫設置 | 10.7 トイレ水洗工事 |
| 6.3 久万高原「みどりのふるさと留学」制度発足する。 | 10.8 親子海水浴（五色浜）実施 |
| 6.5 貝拾い遠足（高知方面）実施 | 10.9 父二峰地区合同運動会 |
| 6.7 山村留学体験入学、親子キャンプ、親子夕涼大会 | |



親子夕涼み大会 (H11.7)

スイート秋まつり
(H10.10)



松飾り式 地域のおとしよりと交流

ささゆり荘訪問
(H11.2)



久万町立久万中学校

愛媛県上浮穴郡久万町大字久万町600番地

命

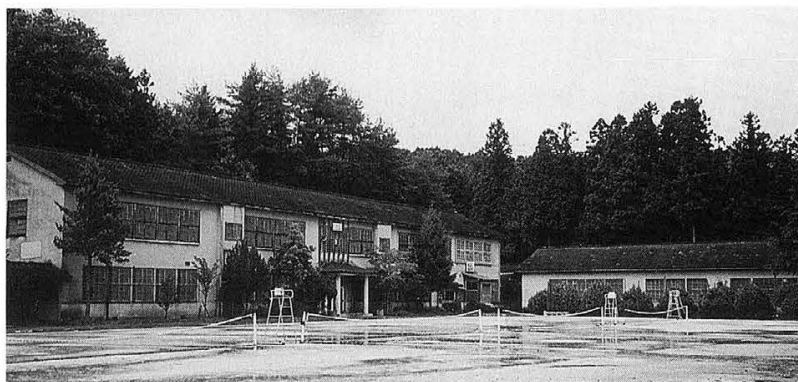
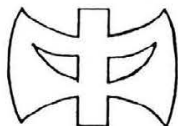


校訓
自主
思索
錬磨

| | | | |
|------|------|---------|---------|
| 第11代 | 小倉敦男 | 自平成3年4月 | 至平成5年3月 |
| 第12代 | 三浦哲生 | 自平成5年4月 | 至平成7年3月 |
| 第13代 | 古田隆 | 自平成7年4月 | 至平成9年3月 |
| 第14代 | 大西和章 | 自平成9年4月 | |

10年の歩み

- | | | | |
|-----------|-----------------------|---------|----------------------|
| 昭63.10.15 | パソコン4台導入 | 5.4.1 | 生徒数183名 |
| 平元.4.1 | 生徒数199名 | 5.7.23 | 県中学総体女子剣道団体3位 |
| 元.8.5 | 四国中学総体剣道個人3位 | 5.10.18 | 学校基本調査文部大臣表彰 |
| 2.4.1 | 生徒数194名 | 6.4.1 | 生徒数173名 |
| 2.6.1 | バックネット新設 | 6.11.20 | 町同和教育研究会人権集会公開 |
| 2.7.23 | 県中学総体男女剣道団体2位 | 7.4.1 | 生徒数163名 |
| 2.8.28 | 焼却炉設置 | 7.4.1 | 道徳教育推進校として文部省指定を受ける |
| 2.11.23 | 県中学新人大会女子剣道団体優勝 | 8.4.1 | 生徒数172名 |
| 3.3.25 | ビデオ・テレビ6台設置 | 9.2.12 | 道徳教育研究校内発表 |
| 3.4.1 | 生徒数204名 | 9.4.1 | 生徒数168名 |
| 3.8.20 | 第21回全国中学校剣道選抜大会女子団体3位 | 9.8.1 | 統合校舎建築のための理科室取り壊し始まる |
| 4.1.30 | パソコン15台導入 | 10.4.1 | 生徒数173名 |
| | パソコン教室設置 | | |



校訓
自律
協同
敬愛

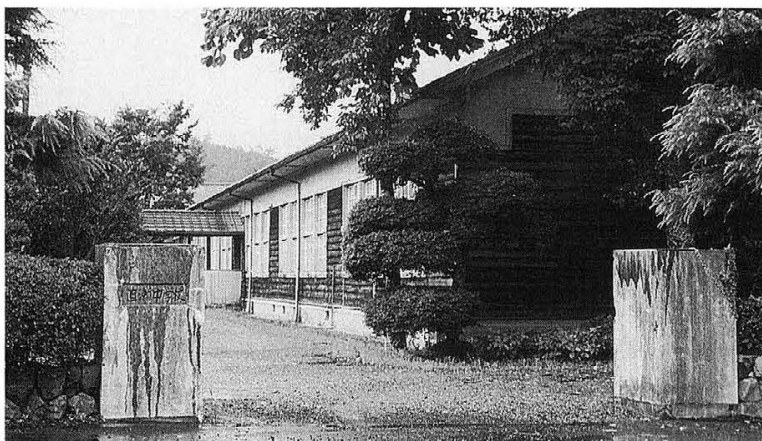
| | | | |
|------|------|----------|----------|
| 第12代 | 団上朝雄 | 自昭和59年4月 | 至平成元年3月 |
| 第13代 | 山崎正 | 自平成元年4月 | 至平成3年3月 |
| 第14代 | 藤田典生 | 自平成3年4月 | 至平成6年3月 |
| 第15代 | 浅川愛明 | 自平成6年4月 | 至平成8年3月 |
| 第16代 | 島津洋 | 自平成8年4月 | 至平成11年3月 |

10年の歩み

| | | | |
|--------|---|--|---|
| 昭和63年度 | 高浜中とリーダー研修会を開く 県教育委員会指定情操教育研究発表会 体育倉庫完成（運動場） | まつやま海外派遣団のオーストラリア 班に1名参加 第一養護学校と千本高原で交流学习 子ども環境フォーラムに1年生が参加 | |
| 平成元年度 | リング栽培のオーナー活動開始 海外体験少年の船に1名参加 少年冒険生活体験に1名参加 緑の少年隊国土緑化推進機構より努力 賞を受ける | 平成6年度 | 郡総体ソフトテニスの部で男女共に団 体優勝 文化祭で自作の組曲「畑野川の四季」 を発表 |
| 平成2年度 | 人権週間を設置 愛大教育学部教育実習生が授業参観に 訪問（43名来校） | 平成7年度 | 郡総体ソフトテニスの部で男女共に団 体優勝 緑の少年団活動愛媛県発表大会で優秀 賞受賞 |
| 平成3年度 | 交通安全教育で知事表彰を受ける 郡総体男子庭球で10年連続優勝し、特 別表彰を受ける | 平成8年度 | 郡総体ソフトテニスの部で男女共に団 体優勝（男子15連覇・女子5連覇） 大三島少年自然の家集団宿泊訓練 まつやま海外派遣団のアメリカ班に1 名参加 |
| 平成4年度 | パソコンが6台設置される 郡総体ソフトテニスで男女共に団体優 勝 海外体験少年の船2名参加 J A交通安全ポスターコンクールで学 校奨励賞を受賞 | 平成9年度 | 郡総体男子庭球で16年連続優勝し、特 別表彰を受ける 中予新人大会で女子庭球団体準優勝 |
| 平成5年度 | 郡総体ソフトテニスで男女共に団体優 勝 大三島少年自然の家で集団宿泊訓練を 実施 | | |

久万町立直瀬中学校

愛媛県上浮穴郡久万町大字直瀬甲3974の3



校訓

自主
勤労
進取

| | | | |
|------|------|----------|----------|
| 第10代 | 清水浩夫 | 自昭和61年4月 | 至平成元年3月 |
| 第11代 | 大野隆則 | 自平成元年4月 | 至平成3年3月 |
| 第12代 | 岡田恒則 | 自平成3年4月 | 至平成6年3月 |
| 第13代 | 田中康雄 | 自平成6年4月 | 至平成7年3月 |
| 第14代 | 鍵矢正和 | 自平成7年4月 | 至平成9年3月 |
| 第15代 | 八木巖 | 自平成9年4月 | 至平成11年3月 |

10年の歩み

| | | | |
|----------|-----------------------------|-------------------------------------|-----------------------|
| 昭63.7.10 | 久万町PTA研究大会会場 | 4.6.24 | 体育館ステージ腰板修理 |
| 63.11.4 | 昭和63年度学校安全優良学校 | 4.9.2 | 体育館屋根ふきつけ |
| 63.11.16 | 第2回地域生活文化研究発表大会最優秀賞受賞 | 4.10.18 | 体育館のトイレ修理 |
| 平成.2.10 | 昭和63年度統計作文コンクール県教育長賞受賞 | 4.10. ²⁰ / ₂₁ | 県へき地教育研究大会 |
| 元.2.26 | 開校40周年記念行事 | 5.3.16 | 植樹 梅35本、桜27本 |
| 元.7.14 | 建設省四国地方建設局より、長年の気象観測協力につき受賞 | 5.5.14 | 特別教棟雨トイレ修理 |
| 元.8.23 | 職員室天井張替 | 5.5.14 | オフトーク設置 |
| 2.7.8 | 久万町PTA研究大会で優良PTAとして受賞 | 5.6.16 | 理科室暗幕取り付け |
| 2.2.11 | 第2回県学校歌コンクールで3年生クラス最優秀賞受賞 | 5.8.23 | 体育館出入口サッシ入れ替え |
| 3.7.27 | バックネット修理 | 6.1.27 | ファックス取り付け |
| 3.12.7 | 特別教室屋根・本館屋根ふきかえ、調理室屋根塗装 | 6.7.3 | 久万町PTA研究大会で優良PTAとして受賞 |
| 4.1.21 | パソコン4台導入 | 7.3.13 | 植樹 リンゴ、スモモ、ナシ各3本 |
| 4.5.18 | 玄関タイル工事 | 7.3.22 | 植樹 桜9本、梅11本 |
| 4.5.28 | 玄関屋根工事 | 7.7.15 | 焼却炉新設 |
| | | 8.3.8 | 文部省教育研究グループ奨励事業教育研究報告 |
| | | 9.2.27 | 開校50周年記念行事 |
| | | 9.2.27 | 植樹 桜5本 |



校訓
 思索
 自律
 を基盤として



| | | | |
|------|---------|--------------|--------------|
| 第10代 | 中 矢 勇 喜 | 自 昭和60年 4 月 | 至 平成元年 3 月 |
| 第11代 | 猪 野 昭 二 | 自 平成元年 4 月 | 至 平成 4 年 3 月 |
| 第12代 | 三 好 武 親 | 自 平成 4 年 4 月 | 至 平成 6 年 3 月 |
| 第13代 | 葛 原 章 三 | 自 平成 6 年 4 月 | 至 平成 8 年 3 月 |
| 第14代 | 保手浜 勝 彦 | 自 平成 8 年 4 月 | 至 平成11年 3 月 |

10年の歩み

| | | | |
|------------|---------------------|-----------|------------------------|
| 昭63. 3 .18 | マルチトレーニング機器 | 6 . 6 .24 | プール浄化装置を設置 |
| 平元. 1 .21 | パソコン1台導入 | 7 . 3 .14 | 理振による備品整備 |
| 元. 8 .31 | 体育館の屋根塗り | 7 . 3 .17 | 10年連続郡大会優勝で教育長特別表彰を受賞 |
| 2 . 7 .22 | 県総体卓球団体優勝 | 7 . 8 .11 | P T A 統合問題臨時総会 |
| 2 .11.19 | 日本P T A 全国協議会会長団体表彰 | 7 .12.26 | リソグラフ印刷機町より |
| 3 . 6 .24 | 少年消防クラブ結成式 | 8 .11.10 | 創立50周年記念式 |
| 4 . 1 .17 | パソコン6台導入 | 9 .10.15 | へき地優良校「県教育長賞」受賞 |
| 4 .10.28 | 普通教室北側窓サッシに改修 | 10. 2 .16 | 地域文化を生かした学校づくり「県知事賞」受賞 |
| 4 .12. 7 | 体育館横の池改修 | | |
| 5 . 4 .19 | グラウンドピアノ購入 | | |
| 5 . 5 .24 | 職員室改装工事 | | |

統合中学校の歩み

久万町中学校統合合意書合同調印式



4中学校の統合に向け、合意書を交わす
河野町長（左）ら

上下六郡八町の四中学と教育関係者ら約四十人が、県会を協議し対応策を検討して、今日十三日の一府合意の合同調印式が二十六日、間町民ホールであり、河野町長と教育関係者ら約四十人が、県会を協議し対応策を検討して、今日十三日の一府合意の合同調印式が二十六日、間町民ホールであり、河野町長

久万

4中学、1校に統合

11年から若者流出、少子化

上下六郡八町の四中学と教育関係者ら約四十人が、県会を協議し対応策を検討して、今日十三日の一府合意の合同調印式が二十六日、間町民ホールであり、河野町長と教育関係者ら約四十人が、県会を協議し対応策を検討して、今日十三日の一府合意の合同調印式が二十六日、間町民ホールであり、河野町長



久万町中学校統合合意書合同調印式

(平8.2.26) 統合合意書調印式



久万町中学校統合合意書合同調印式



中学校地区に新しい統合中学校を構想する。ほか一四〇人以上をバス通学とし、定期券を交付する。二、一四〇人以上は徒歩通学とする。三、入学金は二万円の自給車（ヘルメット、防雨服）購入の補助金を支給。また二、三以内は徒歩通学とする。などの諸事項を取り交わしている。調印式は、河野町長が「町合併に次ぐ大事業であり、慎重に進め、統合してよかつた」とするよう立派な中学校にしたい」とあいさつ。その後、統合各中学校の十八、地域代表

久万町の中学校統合について

1. 中学校統合に至る経過

久万町における中学校統合につきましては、昭和43年6月久万町議会に「学校問題調査特別委員会」が設置され、12月に中学校を1校に統合する方針が出されました。その後、昭和50年にも学校統合の研究が行われました。更に昭和60年の行政改革懇談会の提言を受けて久万町行政改革大綱が示され、その中でも中学校を1校に統合する方向が打ち出されました。

その後時間を経て、平成3年6月議会から今期に至る中学校統合の研究が続けられ、平成4年12月久万町議会に「学校統合特別委員会」が設置され、十数回にわたって地域住民の意見を聴取したり、先進地視察や町内組織代表の意見等を参考にして平成6年3月議会で中学校統合の議決をいただきました。

久万町では、平成6年7月に中学校統合検討委員会を設け、4回の委員会を開いて統合するための諸条件を検討し、平成7年2月から中学校統合推進委員会として統合推進の条件整備に努め、平成7年度に入っては、各地域・機関・団体より26名の委員による推進委員会を構成し、4回の委員会審議を重ねてきました。

その間、各地域でも地域組織や団体において中学校統合推進についての会合を頻繁に開いていただきました。

平成7年11月・12月には、町内会長さんをお願いして町内全戸にご通知申し上げ、7会場で地区別の説明会を開き、貴重なご意見をいただきましたが、中学校統合についてはやむを得ないというおおかたのご理解をいただくことができました。

平成8年2月13日から16日までの夜間、4中学校区で中学校統合まとめ（合意）の懇談会を開いて統合についての合意をいただくことになりました。

2. 中学校統合による教育上の効果

- ① 中学校規模が拡大し、生徒数が増えることにより生徒が練り合い競い合い活気ができる。
- ② 選択教科履習幅が拡大し、希望に応じた教科が選択しやすくなる。
- ③ 部活動、クラブ活動等の種類内容が拡大し、多様な選択活動が可能となる。
- ④ 学級別の男女数の格差が少なくなり、多様な教育活動が展開できるようになる。
- ⑤ 社会性、社交性、積極性が伸ばしやすくなる。
- ⑥ 大勢の生徒の中で競い、個性・特技が伸ばしやすくなる。
- ⑦ 久万町という全町的な仲間意識や集団意識を高めることができる。
- ⑧ 教師の免許外教科担任が緩和される。
- ⑨ 教職員の専門研修の充実がはかれるようになる。
- ⑩ 専門職員が状況によって配置可能となる。
- ⑪ 新しい中学校教育にふさわしい施設が整備される。
- ⑫ 新しい教育課程の編成に合った設備が整えられる。

以上のようなことが、中学校統合による効果として考えられる。

3. 中学校統合のための方策

(1) 通学方法及び町助成について

- ① 統合後の中学校生徒は、公共交通機関のバス通学・自転車通学・徒歩通学とします。
- ② 4 km以遠の生徒はバス通学とし、通学生には定期券を支給します。
- ③ 2 km以遠 4 kmまでの生徒は自転車通学とし、入学時に一人20,000円の自転車（ヘルメット・雨具等を含む）購入補助金を支給します。
- ④ 2 km未満までの生徒は原則として徒歩通学とします。

(2) バスの運行時間帯について

- ① バスの運行時間帯は学校運営に支障がないように公共交通機関と協議して決めます。
- ② 通学等に対する安全確保のため、関係機関の協力を得て努力します。

(3) 統合中学校校舎について

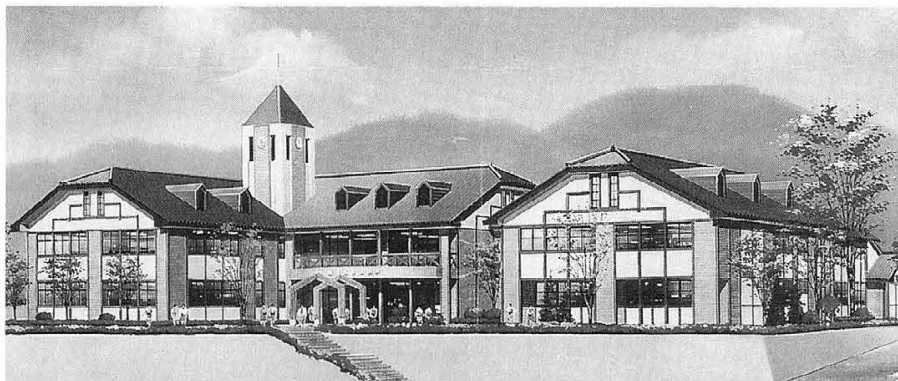
- ① 統合中学校校舎の位置は、現在の久万中学校敷地とします。
- ② 統合中学校校舎は木造建築とし、施設設備は先端教育機能を備えたものとします。
- ③ 統合中学校の名称は、久万町立久万中学校（仮称）とします。

(4) 統合の進捗について

- ① 平成7年度末までに地域代表と合意の調印を行い、文書を取り交わします。
- ② 平成8年度中に全体計画を樹立し、建築の設計を行います。
- ③ 平成9年度・10年度の2か年で建築を行います。
- ④ 平成11年4月1日、統合新中学校開校とします。

4. その他

跡地・旧施設の利活用については、地域の意見を参考にして研究しますが、専門委員会を設けて研究も行います。



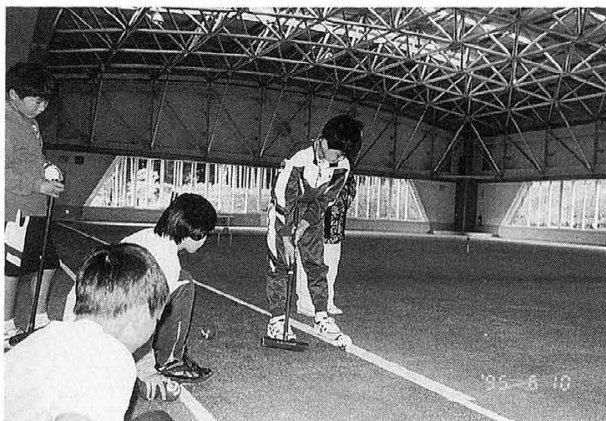
久万町統合中学校校舎等建築工事 完成予想図

学校週5日制 と 子ども達のクラブ活動



ゲートボールの指導者と仲良く

ゲートボールクラブ員
頑張ります



自然と純れ合い創造性に有意義に過してちょう
かな人に誇つてもらあつて、ため企劃、即内五小学校か
と上野久野久万町の少年
少天文クラブ(二十一
人)が十一日発足し、同町
下御賢川久万野天徳
講師は天体観望館職員
岡田麻美さん(中村彰
正さん)同。クラブ員は
たは星をしない宇宙へ夢
を広げ、
学校日制となった第三
十路日休日を、子供たち
を遊ばす、星座や太陽の観測、月のク
レターの手製作、スタ
ーウォッチングなどを学
び、豊かに研究発表を
し合う、その後は新年の
クラブ員に講座を引継
ぎ、自主活動に入る。
開式では玉水麻町教
育長が「宇宙を学び、友
達の輪を広げてくだい」と
あいさつ。クラブ員代表
交野小六年、白田啓子
さんが「素晴らしい施設で
星座を学び、かりきりま
す」とを喜び、自己紹介
した。クラブ員は「第一
回講座を愛護、ブスターリ
ウムや天文台に入り、機械
が動かせる月の写真が撮
影出来る、などと期待に胸が
膨らまされ、生まれた、宙
星座のコレクション、球
座標で遊ぶ心の大きな
空間に目を奪われていた。
人に誇つてほしい」と話
し、講師は「子供は覚えて
いた。」

天文台で四回最大級の観望会をのぞくクラブ員

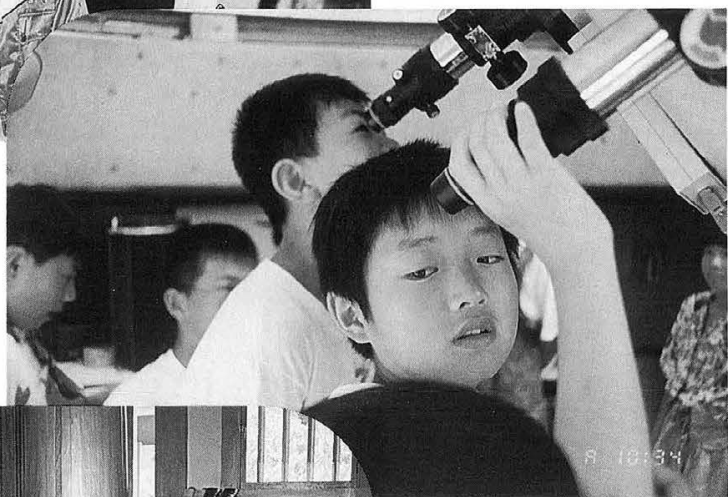
うまく通過するかな

星って美しいね



天文クラブの発表です

21世紀にはどんなだろう



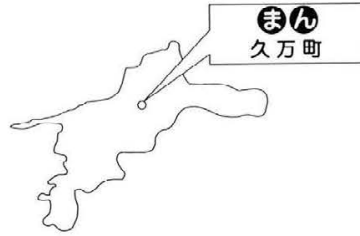
成果をまとめて友だちに



まんまる木・星探検隊

北海道丸瀬布町とまず子ども達が交流

平成6年7月28日
調印



交流事業の名前：久万町の「万」と丸瀬布町の「丸」をとり、両町とも「木」が豊富で「星」が美しいことから名づけました。

丸瀬布町：オホーツク海に面した内陸部にあり、人口約2,800人。面積は久万町の約3.5倍の510km²あり、カラマツを主とした林業の町です。

事業の経緯：平成3年に河野町長が、北海道で林業についての講演を行ったのがきっかけとなり、丸瀬布町からたびたび久万町への視察等があり、平成6年7月28日、丸瀬布町から児童生徒9名と枝松町長、町民の会会長ら8名が訪れ、久万町側から河野町長、森川議長、ホームステイ先の親子ら約30人が参加して「ふるさと旅行村」で歓迎式を行いました。式典のなかで、町旗の交換、同事業の調印書にサインをいたしました。

子どもたちの交流から 始まり平成10年で5回目となりましたが、久万町から50名の児童生徒が貴重な体験をとおして活動しております。

今後：子どもから、青年・婦人・壮年・高齢者と層をひろめ町づくりや地域づくりに生かされることが期待されております。



(H6) 町旗交換



(H6) 調印式

丸瀬布町から久万町へ



まんまる木夏交旅

小中生10人がス...

御用木まつりも挑戦へ

歓迎 まんまる木☆星探検隊



久万町の歓迎を受けて笑顔いっぱいの北海道・丸瀬布町の小中学生らの一団

(H8) ようこそ!!
仲よくしようね!!
ようこそ丸瀬布さまから

上野(久万町)と友好を深めている北海道紋別郡丸瀬布町の小中学生10人が、6日から10日までの日程で久万町を訪れ、6日深夜は久万町御用のふるさと資料館で歓迎会が行われ、チーム交流を深めた。

丸瀬布町は、オホーツクという北海道の「まんまる」発祥の地として、商売の盛んな町であり、人口も増加を遂げている。今年も秋の収穫祭で、約2,000人、面積約5,000ヘクタールの「まんまる」を相模原市と交流し、互いに交流を深め、5年前から交流している。今年も久万町の「行かて」祭典で、お祭り気分を味わう。今年も久万町の「行かて」祭典で、お祭り気分を味わう。今年も久万町の「行かて」祭典で、お祭り気分を味わう。

丸瀬布町は、オホーツクという北海道の「まんまる」発祥の地として、商売の盛んな町であり、人口も増加を遂げている。今年も秋の収穫祭で、約2,000人、面積約5,000ヘクタールの「まんまる」を相模原市と交流し、互いに交流を深め、5年前から交流している。今年も久万町の「行かて」祭典で、お祭り気分を味わう。今年も久万町の「行かて」祭典で、お祭り気分を味わう。今年も久万町の「行かて」祭典で、お祭り気分を味わう。



(H7) 真剣なまなざしで何を書いているのかな? (とべ焼 絵つけ)



(H8) はじめての挑戦 どうか、おいしいうどんが食べれますように (うどん作り)



(H10) 重たくて肩が痛いけどみんなで力を合わせて頑張ってるよ!



(H10) 御用まつりに参加



北海道の自然てすこいぞ / (H6)



ゆで卵ができる山です (H8)

久万町から丸瀬布町へ



山彦の滝でハイピース裏側からも見ることができるんですよ (H7)



丸瀬布町昆虫生態館。300種の昆虫の生態を観察します (H9)



流氷が見えました。寒かった (H9)



町が保存している森林鉄道雨宮21号に乗りました。(H10)



取れたての牛乳でアイスクリーム作り (H6)

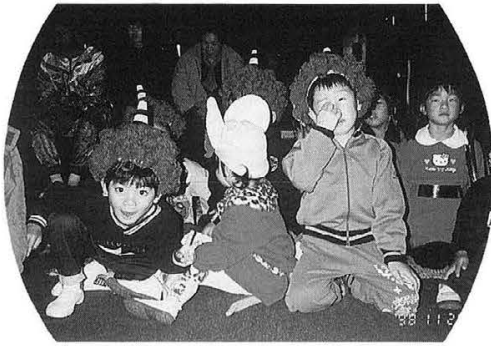
幼児教育

明神幼稚園

- 昭和63年 町内幼児教育秋季研究会を開催
- 平成元年 愛媛子育て教室を開催
- 平成3年 町内幼児教育夏季研究会を開催
- 平成7年 働く親のための学級を開催
- 平成7年 3歳児保育開始
- 平成8年 町内幼児教育研究会を開催



おいしいよ。お母さん（ソーメン流し）
(H7.7.15)



(H10.11.29)

パン
サイ
サイ
!!

学芸会
しようすに
できたヨ



(H8.12.8)

砥部焼
皿の
絵付け
(H5.4.22)



給食
大好き



(H2.6.26)



火遊びはしません。(防災訓練)
(H10.3.1)



おばあちゃん、重くない？
でも、おばあちゃんのひざ
暖かい。
(H5.10.8)



節を取ったらソーメンが流れるんだよね。
おじいちゃん (H2.7.12)



力があるなあー (H6.12.17)

松飾りってむずかしいー (H2.12.14)



(お出かけ交流)
いつも、やさしくしてくれて
ありがとう。いつまでも元気ですね。(H2.12.3)



久万幼稚園



(H6.9.23)



わくわく発表会 (産業文化会館) (H10.12.19)



♪ ささの葉 さらさら♪ (七夕飾り) (H3.7.17)



手作りのプールだよ (H5.7.9)



シャボン玉さん、われませんように (H5.7.9)



ラグビー場で親子体操
(H3.10.24)



白バイさん カッコイイ (H8.5.8)



ポニーが幼稚園にやってきた (移動動物園) (H4.6.26)



タントン タントン。(老人ホーム慰問) (H3.12.16)



交通ルールを守ろうネ。
(H6.5.9)



子どもの命を守る
救急法講習会
(H5.7.12)

- 平成元年 PTAより本棚1台、全自動洗濯機1台、掛時計5個寄贈。
 平成2年 PTAより冷蔵庫1台、掃除機2台寄贈。
 平成3年10月 郡幼連幼児教育研究会開催。
 PTAより洗濯機1台、掃除機2台寄贈。
 平成4年 わくわく発表会を上浮穴産業文化会館で開催。
 PTAよりビデオデッキ1台、CDラジオカセット2台寄贈。
 平成5年5月 園舎外壁全面塗装。ミニログハウス2個設置。
 7月 愛幼研松山支部研究会開催。
 PTAよりデジタルピアノ1台、1眼レフカメラ1台寄贈。
 平成6年 PTAより幼児用自転車4台、大型ブロック2セット寄贈。
 平成7年 コピー機購入。(町教委より) PTAより小型積み木1セット、大型ブロック
 2セット、紙芝居6巻寄贈。
 平成8年 小学校運動場側フェンス改修工事。印刷機購入。(町教委より)
 PTAより洗濯機1台、掃除機2台寄贈。
 平成9年 服装検討委員会を設置し、スポーツウエアの見直しを検討。
 PTAより一眼レフカメラ1台、MD・CDラジカセ1台寄贈。
 平成10年4月 玄関屋根、天井部分の雨漏り修繕。遊戯室照明器具付け替え。
 平成11年度より新スポーツウエアの着用決定 (PTA 総会)
 PTAよりMDプレイヤー1台、幼児用座卓3台寄贈。

畑野川幼稚園

昭和63年 7月12日 親子工作教室（紙鉄砲・水鉄砲づくり）
 12月13日 久万町交通安全教育推進地域事業畑野川地区発表会開催

- 平成元年 7月5日 ふれあい保育（七夕飾りづくり）
- 10月17日 文化財見学（幽谷さん）
- 平成2年 7月10日 久万町幼児教育研究大会開催
- 11月19日 働く親のための学級（親子体操教室）
- 11月26日 学校給食における学校・家庭・地域の連携推進事業研究会開催
- 平成3年 8月5日 親子海水浴
- 11月20日 幼少関連研究授業（保育参観・研究協議）
- 11月29日 働く親のための学級
（親子体操教室）
- 平成6年 11月9日 久万町幼児教育研究会
- 平成7年 12月1日 子育てセミナー
- 平成8年 11月15日 三世代おもちゃ作り
- 平成9年 7月10日 幼年消防クラブ結成式
- 平成10年 2月25日 親子おやつ作り



はじめまして（敬老会へ参加）（H10.4.29）



力を込めて……（うどん作り）（H3.10.23）



どこに飛ばそうかなあ（親子工作）
（H2.6.28）



オーエス・オーエス（運動会）
（H5.9.19）

おばあちゃん達の参観日（ふれあい保育）



(H8.6.28)



(H9.7.1)



お父さん、腕の見せどころです。(三世代おもちゃ作り) (H9.11.15)



きれいな花が咲くよね、お母さん
(親子花植え) (H5.7.1)

呼吸を合わせて、イチニニサン
(親子体操) (H4.10.19)

直瀬幼稚園

平成3年4月新園舎完成



ドラエもんにお花畑。
見に来て下さい。(壁面お絵書き)
(H5.10.26)



かわいいヒヨコ達が8千羽いるんだよ
地元職場見学 石丸プロイラー (H6.10.19)



いただきます。(三世代合同顔合わせ会)
(H3.2.15)



右見て、左見て、もう一度右見て
(H5.9.20)

建築概要

| | | |
|-------------|-------|--------|
| ○構造及び面積 | | |
| 木造平家建 | | 234㎡ |
| 保育室 | 2室 | 71㎡ |
| 遊戯室 | 1室 | 70㎡ |
| 管理室等 | | 28㎡ |
| その他 | | 65㎡ |
| ○事業に要する経費 | 単位：千円 | |
| 設計監理 | | 1,620 |
| 本体工事費 | | 68,760 |
| 周辺整備等 | | — |
| 備品購入費 | | 1,515 |
| 事務費その他 | | 764 |
| 合計 | | 72,659 |
| ○事業に要した財源内訳 | 単位：千円 | |
| 国庫負担金、補助金 | | 13,816 |
| 起債 | | 42,000 |
| 一般財源 | | 16,843 |
| 合計 | | 72,659 |



願いを込めて（七夕かざり）（H9.7.4）



ふたつ進むんだよね、おばあちゃん
伝承遊び（H7.2.21）



リースの作り方教えて
（親子リース作り）（H10.12.22）



いらっしゃい、スイートポテトはいかがですか
収穫祭（H10.11.17）



もうすぐ1年生（お別れ会）（H6.3.10）

- 昭和63年 県幼少関連指導訪問
- 平成元年 町内幼児教育研究会開催
(6月)
- 平成2年 小学校舎・幼稚園舎お別れ会
実施
園舎とりこわし
- 平成3年 新園舎落成式（4月26日）
町内幼児教育研究会開催
(11月)
- 平成7年 3年保育実施
- 平成8年 園庭にブランコ・滑り台・ネッ
トはんとう棒を設置
- 平成9年 久万町幼児教育研究会開催
(10月)

露峰へき地保育所



ようこそ 露峰保育所へ（入園式）（H3.4.10）

- 昭和63年 父二峰地区教育懇談会
- 平成元年 久万町幼児教育秋季研究会開催
- 平成2年 ふれあい運動会参加（ささゆり荘）
- 平成3年 海洋センタープール開き参加
- 平成4年 屋根瓦修理。池の柵取り替え。トランポリン購入
- 平成5年 働く親のための学級（文化財めぐり）
- 平成6年 三世代ふれあい教室
畳取り替え
- 平成7年 スキー教室に参加（スキーランド）
雨どい修理
- 平成8年 親子奉仕作業。介護教室
わくわく父二峰参加
- 平成9年 交流保育実施
中学3年生保育実習に来所
- 平成10年 父二峰、二名、保、小・中合同運動会
久万町幼児教育研究会開催



“つめたいね”（川遊び）（H10.7.8）



♪出た出た♪月が月（お月見会）
（H7.9.9）



ここをねらって（クローケー）
（H7.10.5）



できたてのおもちです。
おもちつき（H7.6.8）



おじいちゃんたちと
クリスマス会 (H8.12.19)



サンタのおじさんがやってきた。
(H5.12.20)



いい天気。
最高のピクニック日より (H2.11.7)



アラー・ヨイ・ヨイ!! (敬老会へ参加)
(H6.9.4)



みつけた。(ぶどう狩り)
これ甘いかな (H2.8.28)



今日はお勉強会だ(文化財めぐり) (H5.7.16)

二名へき地保育所



楽しい運動会になるようがんばります。
ふれあい運動会 (H7.10.5)



あごを上げて…… (救急法講習会)
(H6.7.6)



きれいにしよう。ほくたちが遊ぶところ
プール掃除 (H9.6.8)



今日のごちそうはなーに？ (H4.3.13)



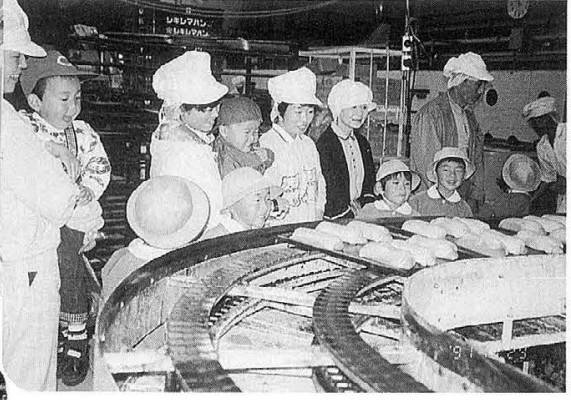
七夕飾りの前で
ハイ、ポーズ (H10.7.7)

親子遠足



初めてのフェリー乗船「大きいね」(H4.5.22)

「おいしそう」(シキシマパン工場見学)(H3.10.29)



大きいかな?このさつまいも?(H3.6.1)



保育所でできたぶどうです。(H2.9.11)



夏はこれだね(そうめん流し)(H6.7.14)

- 昭和63年 7月7日 久万町幼児教育夏季研究会を開催
- 7月30日 親子キャンプの実施(7/30~31)
- 平成元年 5月25日 地域ふれあい学級(さつまいも植え)を開催
- 平成2年 9月23日 ふるさと村りんご園開園行事に参加
- 11月26日 町内幼児教育秋季研究会を開催
- 平成3年 6月17日 B.G.プール開きに参加

- 平成4年 11月12日 露峰保との合同家庭教育学級(子供の病気について)を開催
- 12月15日 三世代合同クリスマス会を開催
- 平成5年 6月23日 働く親のための学級を開催(年7回)
- 平成6年 6月2日 ささゆり荘でのお餅つきに参加
- 平成7年 7月13日 久万町幼児教育研究会を開催
- 9月6日 久万町林業まつりポスター用写真撮影
- 平成8年 9月25日 家庭教育学級(ドイツフラワー作り)を開催
- 10月6日 両親参観日・家庭教育学級(同和教育学習会)を開催
- 平成9年 10月24日 地域サークル二名地区を開催
- 平成10年 9月1日 お年寄りの知恵伝授講座・子育てふれあい学級を開設
- 9月20日 父二峰中・父二峰小・露峰保との合同運動会を実施

家庭教育と幼児教育



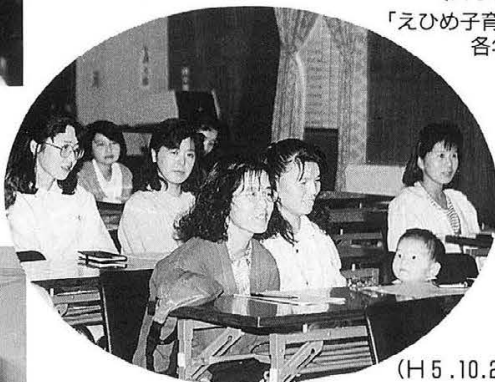
久万町で開催 (H10. 8. 11)



(H 3 . 9 . 26)

「えひめ子育て教室」
各年で実施

子どもは親の背を見て育つ



(H 5 . 10 . 20)



「三つ子の魂百まで」
畑野川幼稚園で開催 (H 4 . 5 . 18)



親である前に一人の女性として
(直瀬幼稚園で開催) (H 8 . 9 . 30)

幼稚園・保育所の先生も
子どものことと思って



露峰保育所で開催 (H10. 10. 16)



愛媛県幼稚園研究大会 久万幼稚園で開催 (H 5 . 7 . 9)

働く親のための学級

7年度 働く親
「こころ」 ～知～



「思いやりのある子どもに」
(H 7. 6. 21)



親子で手をつなぐひととき (伊方原発へ H 4. 12. 13)



熱心に耳を傾けています
(行政の働きを知る) (H 5. 9. 20)



6年度は「家族」～まなび愛・ふれ愛・わかち愛～
をテーマに学習しました。(H 6. 12. 16)

「家庭看護について」
特別老人ホームにて
(H 6. 10. 29)



子どもの心を育てる
—生命の尊さを知る—
とベ動物園で
(H 2. 11. 25)



「宇宙の神秘」—生きている存在—
(H 6. 11. 5)



スポーツカーニバルにも参加しました。(H 5. 10. 10)



本格的な母の味を探りましょう (H 4. 11. 14)

乳幼児学級

平成8年度から乳幼児をもつ親を対象に実施



ぶどう大きいね。(ぶどう狩り)
(H9.9.3)



おもいっきり水遊び (H10.7.13)



英語講師の先生から学ぶ
Let's talking 一国際交流一 (H9.8.13)



今日は、お外で遊ぶんだ
ーピクニックー (H10.10.22)



子どもの成長は早いんですね。閉講式 (H9.2.26)



きれいになったね。
一親子で楽しくブラッシングー
(H8.7.17)

「強くやさしい子に」—親の心がまえ—を作成



しつけの基礎 —親の心がまえ—

※ 生きる基礎・心の基礎とは

寒さ・ひもじさ・痛みなどの、基礎的な体験を通して心の根っ子が育つ。現代っ子は、基礎的な体験が不足している。基礎的な体験が不足すると、心の根っ子が弱くなる。

心は体験を通して
たくましく育つ

幸せ — 耐える心 がんばる心 分かちあう心 思いやる心
痛み

徹底すべき基本事項

- なまげさせない—————（勤勉 がんばり努力）
- 「はい」と言わせる—————（従順 強制性 尊敬 人間関係）
- うそを言わせない—————（正直 信用 秩序）
- 人を大切にさせる—————（温かい人間関係）

基本的なしつけが重視される3歳から5歳児をもつ保護者を対象に、生活習慣「食事・排便・睡眠・遊びとくらし」を中心に編成しました。



生涯学習

いつでも
どこでも
誰でも
学べる学習機会
の創造を
目指して



熱心な研究協議
 演は生涯学習の先進地である兵庫県青垣町公民館事務局長
 の先進地としての動機づけになり、ひとりの豊かな町づくりを目指したいと考へます。

私達の生活中、自分自身を自らが高めるためにも教育や技術、技能や趣味に目標をもつて実生活を豊かにするよう努力を続けたいものです。この大会が、ひとつの動機づけになり、ひとりの豊かな町づくりを目指したいと考へます。

学びあい、めざそう

生涯学習のまちづくり

＝第1回久万町生涯学習推進大会開催される＝



表彰を受ける松本勲三さん
 足立宏之先生をお迎えし、生涯学習とは、「いつでも、どこでも、誰でも、何でも、身近なところからそれぞれが個性を発揮し目標をもって自由に取り組む学習

三月二十八日、日曜日に上浮穴産業文化会館において久万町生涯学習推進大会が、町内から二五〇名が参加して行われた。
 従来行ってきた社会教育研究大会の流れの中で、生涯学習に対する住民の関心が高まり、組織化や町づくりネットワークなど活性化ははかられたのを受けて、豊かである。と研究の方向づけをいただきたい。
 実践発表では、公民館、婦人会、老人クラブ、読書グループ、企業・団体、学校関係者が日頃の取り組みの成果や課題を出し合い、地域ぐるみで、町全体で取り組む学習への意欲づけや学びやすい環境づくりの方策について研究協議を行った。

——学びあい めざそう 生涯学習のまちづくり——

全国生涯学習まちづくり研究大会・久万大会



愛媛県上浮穴郡久万町長
河野 修 (こうの ひとし)

このたび、町内外よりたくさんの方をお迎えし、盛大に「全国生涯学習まちづくり研究大会」を開催することができ、ご参加いただいた方を始め関係の皆様方に深く感謝申し上げます。21世紀を迎えるにあたり、地方分権の時代、高齢・少子化社会へと移行する中で、まちづくり地域おこしにはそれぞれの地方の主体性や獨創性が求められています。全国各地の市町村は、地域の特徴を活かした創意溢れるまちづくりへの取り組みがみられるとともに、多くの成功が報告されています。

これらの事例を見ると、自然・環境・産業・文化・福祉などのテーマや素材は様々ですが、その底にあるものは、「まちづくりは人づくり」であるということが確認されるとともに、そこで活躍されている方々は、情熱と行動力もさることながら、自分の町を良く知っていて、自分の町の良さをしっかり認識し、自分の町に誇りを持っているということがいえるでしょう。「あれがない。これがない。条件が悪い。」という前に、しっかり学習し、頭を働き、知恵を出すこと、そして、常にプラス志向で進めていくことが大切であり、これからの生涯学習のまちづくりに真に必要なことでもあります。

この久万町でも「学びあい めざそう 生涯学習のまちづくり」を合言葉に、中山間地域の特性を発揮するために「自然と共生する高原文化のまちづくり」に取り組んでいます。

本大会では、地域の資源を活かしたまちづくりの事例を、5つの分野において取り上げ、それぞれの分科会で研究協議をいただくことになりました。ご参加の皆様とともに考え、全国の代表的な事例に「学びあい」、今後の実践に生かしていきたいと願っています。

大会開催にあたり、多くのご指導ご助言をいただいた諸先生方をはじめ、積極的にご参加いただいた町内外関係機関、団体、町民の皆様にご心よりお礼申し上げます。

これを契機として、今後ともより一層のご交誼をお願いし、ご参加の皆様方のますますのご活躍ご発展を祈念申し上げ、開会にあたってのあいさついたします。



西日本研究大会

■開催日

1997年 7月19日(土)・20日(日)

■場所

愛媛県久万町
上浮穴産業文化会館
久万町立図書館 他

第1分科会

図書館によるまちづくり



久万町 木造の新しい図書館がオープンした。図書館が住む人の知恵袋となり、人と人とのふれあいの場になることを願っている。今治市 新しい図書館になって利用者が増えた。最新の情報機器の魅力、図書の充実、広い駐車場などの効果であろう。

大阪豊能町 図書館もサービス業、いろいろな企画で、人を集める工夫をしている。書物に文化的な付加価値をつけるのは図書館である。

蔵書の補充率と利用者数は正比例する。久万の図書館はもっともっと蔵書数を増やしてほしい。

第2分科会

若者・女性が進めるまちづくり

久万町 いろいろな試行を経て、久万の独自性を持つ「御用木まつり」を生み出した。幼児から還暦の人まで参加している。更に発展するよう工夫していきたい。

九州女子短大、生涯教育研究会卑弥呼 卑弥呼新聞の発刊、ローンボールズの普及をとおして多くの地域との交流をしている。生涯学習に役立っていると自負している。

福岡市のタウン誌「ふれあい」 編集過程で人々との交流ができ、まちづくりの輪が広がり、地域の発展に大きく貢献している。

まちづくりの推進者は、自分の個性や特性を大切にしながら、根気よくやるとよい結果を生む。



第3分科会

文化が根づくまちづくり



内子町の町並み保存会 住民ボランティアによるガイドや「内子座」での町民グループによる芝居などの定期公演とともに、水車の里づくり、棚田の保存など村並み保存も進めている。

広島県海田町 町民の手で「海田町文化振興会（マール）」がつけられた。「この指とまれ」方式で会員を増やし多彩な事業に取り組んでいる。

山口県萩市 築城当時の地図が今も使えるほど古い町並みが残っている。「自分磨きをしてみませんか」をキーワードに「生涯学習のまちづくり」を広げている。「萩おもしろ雑学セミナー」などユニークなものもできた。

まちづくりは「点」から始まる。その点を「線」に、「面」にしていけることが必要だ。

第4分科会

まちづくりとボランティア

福岡県柳川市 市民参加のまちづくりを進めるリーダー養成のため「まちづくりセミナー」を設置した。応募者が予想の2倍を超えた。市民の発想を生かすものにしてゆきたい。

松山市 国際文化都市松山、しあわせ広がる町をめざし、公民館、地域、行政が一体となり、市民の声を行政に生かす、車座行政を実施している。

丸瀬布町の昆虫の家 「この町で虫を飼いたい」という思いから、一人でホテルの勉強をしたことから始まった。はじめはバカ扱いだったが、昆虫好きの人々と昆虫同好会をつくり、活動を広げた。実績が認められて町でも応援してくれるようになった。



第5分科会

樹のまちづくり



岡山県西栗倉村 村の最大の財産は樹である。緑の少年隊、ふるさと体験学習などで、自然を主体にした人情豊かなまちづくりに努力している。

小田町 木には気も含めて大切にしている。国際化事業、環境教育事業、ブランド事業の3本柱で取り組んでいる。

福岡県大川市 山林は皆無だが木工の町である。アイデアの開発に力を入れ、生活に密着した製品作りを目指している。

自然の豊かなところは人情も豊かである。環境教育によって素晴らしい自然を後世に残そう。

シンポジウム

〈テレビシンポジウム 北海道上士幌町と結んで同時中継〉

- 生涯学習は、対応型の学習、いつでも、どこでも、だれでも学べる様々な学び方がある。学ぶための仕組みと学んだことが生かされる仕組みをどうつくるかが課題。
- いい町とは、どんな町だろう。
 - ・ふるさとのある町
 - ・新3K（企画能力、交流、広報能力）をもつ町
 - ・人と人、人と自然、行政と住民などすべてがつながっている町
 - ・自分のまちの良さを学んで、そのよさを次代へしっかり残す町
- 途中、電話回線を使ったテレビ会議システムを使って、北海道上士幌町と同時中継で、マルチメディアを活かす未来教育への提案の形で情報交換があった。

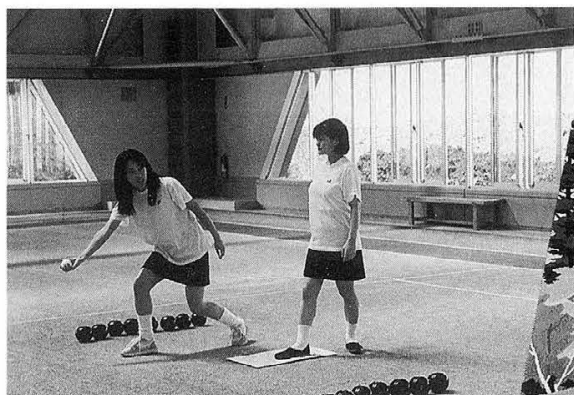




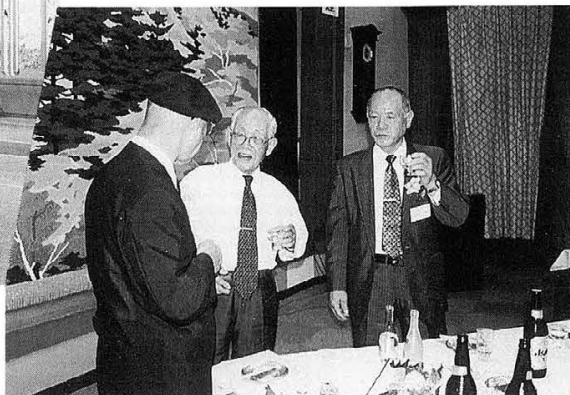
ローンボーズの初体験で汗を流し交流しました



前夜祭も久万山五神太鼓で歓迎しました



ボウリングの球より軽いし楽しそうですね



交流の花が咲きました



頭を使いますね



交流会場

久万の地酒をどうぞ



受付も順調です



久万山そばはいかがですか



久万山の物産 お土産にどうですか



障害者のメッセージ 音楽に

午前中は「私の生涯学習コンサートで、市内内の施設...」
午後、日玉イベントは、い時でも楽しむ心を喜びを...
HAKKEI 目黒区民センター 手拍子で元気、優しいみな

東市 予市 市招く

上野第久万町の十年度生涯学習推進大会が、...
久万町生涯学習推進大会

都市との交流や 俳句学習報告も



何ことも体験です

学習機会あれこれ





ハーブ料理講習会



水墨画教室



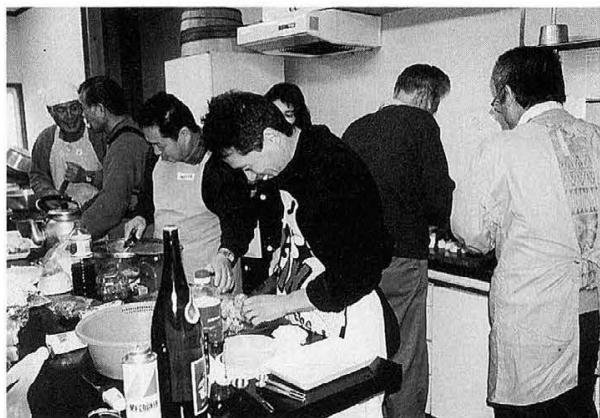
親子で料理に



先生の話聞いて



地域で話に



おとうさんの料理教室



趣味を生かして



孫といっしょに



英会話教室



リチャード先生
クリスティーン先生と

久万高原 夏季講座



今年は家族について考えることにしました



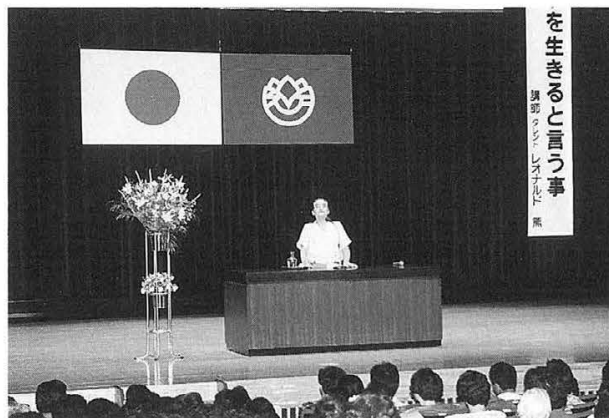
今年は「子育て」と「近隣のつきあい」について



高原の夏の一夜を夏季講座で
 年を重ねるとたくさんの方のお話を聞いたもの
 です。テレビで活躍する方々の生の声を聞
 くことができる講座です。



いろいろな生き方について
 お話を聞きました

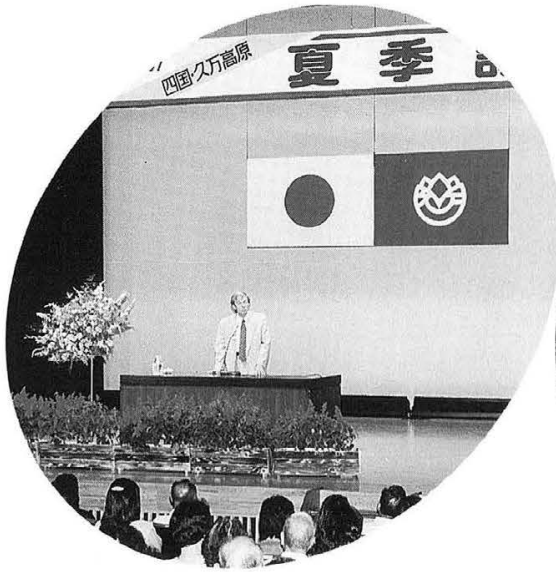




今年は21世紀にかけのお話と将来を担う子どものお話



すっかり定着しました
来年はどんな
ジャンルにするかな



ダニエル・カールさん'97

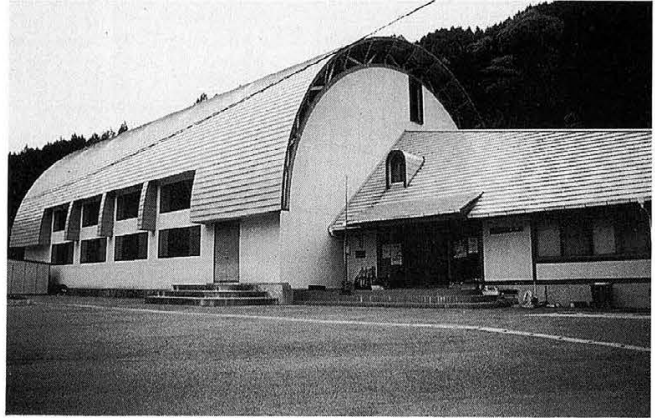


尾車浩一さん'97

公民館と地域活動

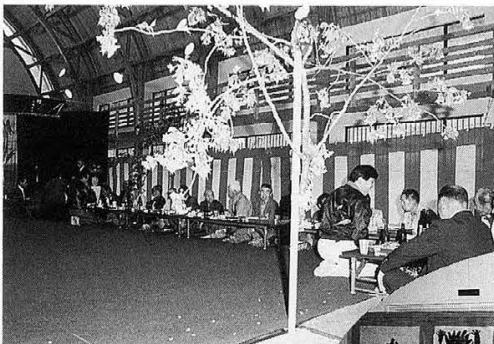
下直瀬公民館の老朽化と、同地区に屋内運動場がなく、地元から施設建築の強い要望があり、平成2・3年度の継続事業で整備した。

地元産の杉を使ったユニークな木造体育館は、全国でも珍しい集成材アーチ型トラス工法を採用し地域のシンボリックな建築物としてコミュニティーづくりの拠点施設となっている。



下直瀬ふれあい館

場 所：直瀬 竣 工：平成3年6月8日
 木造一部二階建：722.9㎡
 和室研究室(A)34.8㎡ 和室研究室(B)34.8㎡
 調理実習室29.0㎡ 図書室19.9㎡ アリーナ447.2㎡
 倉庫(A)13.3㎡ 倉庫(B)29.0㎡ 器具庫8.7㎡
 更衣室9.9㎡ その他96.7㎡
 総事業費：164,868千円



ふれあい館お花見会

下直瀬公民館



ふれあい館まつり

館下大運動会



文化祭



ふれあい館設計者を囲んで



落合ふれあい館

場 所：露峰（落合）
 竣 工：平成10年6月30日
 施設内容：
 木造平家建736.39㎡
 総事業費：181,653千円

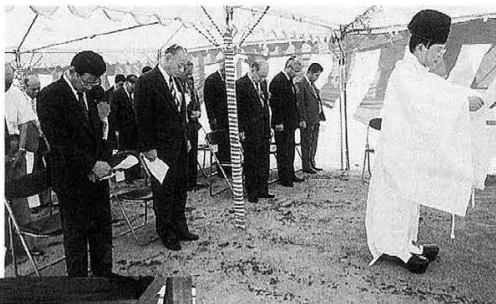
本地域の落合公民館は、老朽化が進み地域活動や各種会合等の住民の望む活動に対応することが難しくなっていた。また、本地域は公共の健康増進施設から離れていることから、健康増進施設を併設した地域コミュニティーの活動拠点施設建設の強い要望が出ていた。このため多目的活動促進施設を整備することとした。

本施設の設置により、地域住民の会合・研修活動・健康診断・各種スポーツ活動等多目的に利用して健康で明るい地域づくり・生きがいの場として活用していくことで、活力ある農村コミュニティーが形成されることが期待される。



(H10.7.18)

落合公民館



落成式神事



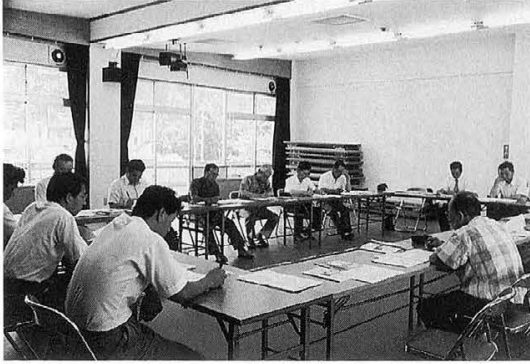
テープカット、くす玉も
見事に割れました



感謝状贈呈 ありがとうございます



住民手造りの祝モチづくり



館長・主事研修会





(露峰公民館)



耐寒マラソンもやりました (久万公民館)



感謝のつどいを子供達が企画 (下直公)



伝統行事も残します



手しおにかけた菊花展（二名公）



健康講座の学習会もします



わたしだって、料理ぐらい

（これからは、男性も生活的自立が求められる時代。おいしい料理を作って奥さんをびっくりさせてみては…）



親子でクリスマス会もします



料理教室もします



美化活動もします



将棋、囲碁もします

しめかざりもつくります



久万地区公民館連絡協議会総会と2年に1度の町外研修 (H11.1.31)



野尻公民館、手作り教室 (H8.12.23)

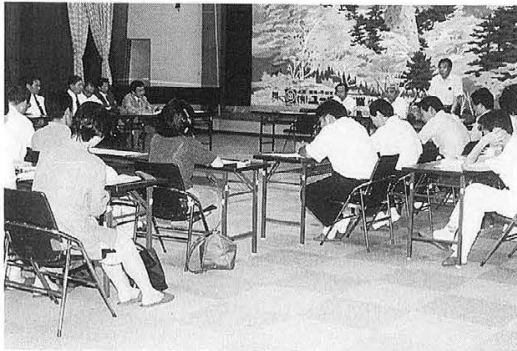
おじいちゃん、おばあちゃんが先生です。



青少年教育



21世紀を担う子どもとともに研修



青少年の健全育成について学習会



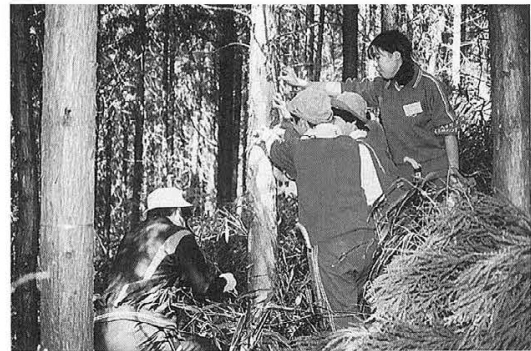
下草刈ってしんどいです



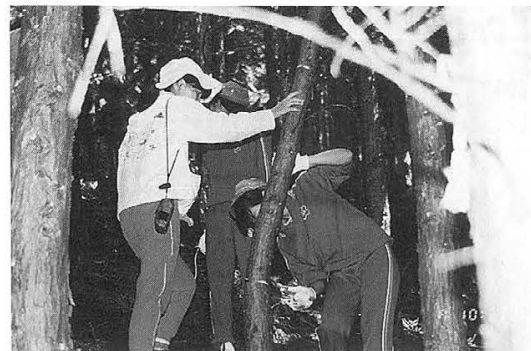
子どもたちの成長はおとなから



勤労学習から仲間づくり



みんなの力でよしよと



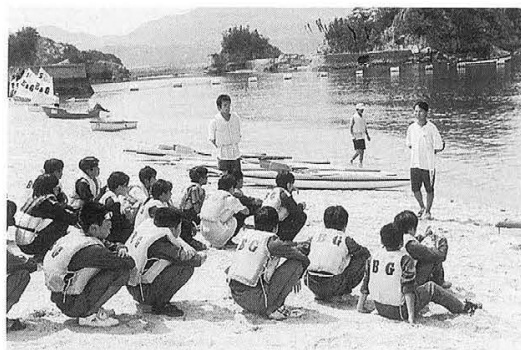
木の生長と子どもたちの成長



自然の中で昆虫とりと仲間づくり



海の家を通して



海洋性スポーツに挑戦



おとうさん、おかあさん、高齢者とのふれあい
スポーツを通して



剣道を通して



島の学校跡地で体験



おとしよりとのふれあいを
通して



書画の作品を通して



町内4中学校合同です



少年に夢を語る



力合わせて よいしょと



自分の目標から



町長さん
お元気ですね



緊張している様子



青年に夢を語る



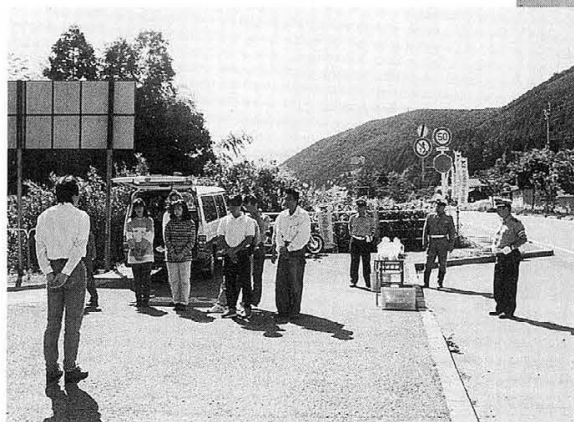
青年教育



佐々木信也先生



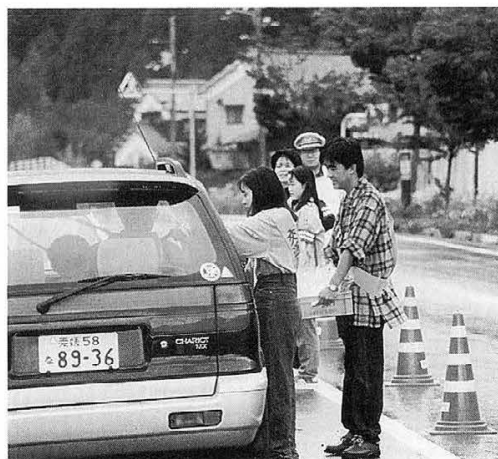
役員ご苦労さん 頑張ります



学習も欠かしません



数少ないがご協力を



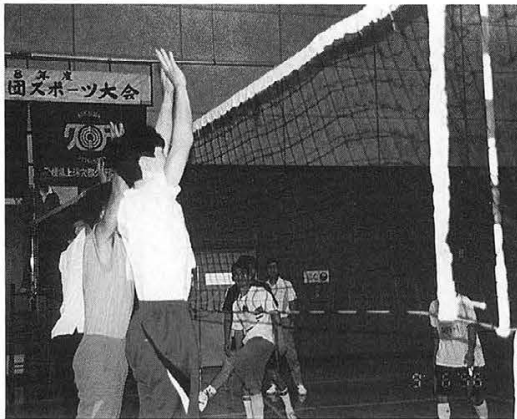
"お気をつけて" の言葉を添えて



スポーツも頑張ります



県青年大会に
参加しています
(H元)



県大会も頑張っています



婦人教育



久万町婦人大会において記念講演に耳を傾ける (H元)



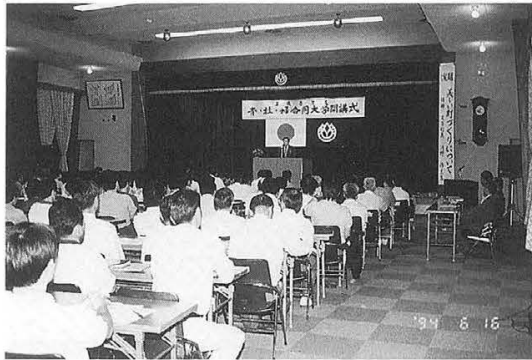
役員改選もスムーズに (H4)



久万町婦人大会 (H5)



役員改選 今年度もよろしく



青年・壮年・婦人合同開講式
美しい町づくりについて考えました



町づくり学習
今日は町長さんから指導を



婦人研修的一幕 (H8)



郡単位の研修にも熱心に参加



交流会 早いもの勝ち



交通安全に一役



支部活動の研修 (H8)



安全運転をお願いします



体力づくりもおとうさんといっしょ



主役はやはり河野町長さん



野尻支部 ささゆり荘訪問 (H6.2.11)



熟年学級 リサイクル段ボールアート/
記念にハイ・ポーズ (H8.7.17)



福祉サービス全般について
課長より講話を受ける
(H8.2.19)

＝久万町生活文化女性塾（女・女・女）＝

地域団体活動に従事する若手、中堅の女性を対象に、男女共同参画社会づくりを促進し、人材の育成を目的に平成4年9月に発足。

その後、少しずつ型を替え、近年ではおもに役場職員で構成し、「より楽しく」をモットーに、職員としての資質の向上とより質の高い住民サービスの提供ができるよう、研修を進めている。



塾生の家族と楽しい町外研修（内子町）
(H9.8.23)。



ビジネスウーマンの礼儀作法 (H8.3.21)

壮年教育



新役員あいさつ よろしくお願ひします



講師を招き学習会



壮年会の激励あいさつ (H7)



壮年大学 (H8)



町づくりについての学習



林業地でもさらに林業について学習

平成9年度 合同開講式
 ヤングセミナー・婦人大学・老年学級・壮年大学



壮年も婦人も若者もともに学習



壮年交流バレーで汗をかきました



夜間の体力づくりも楽しいですよ



ひとりも眠っている人はおりません



役員退任あいさつ



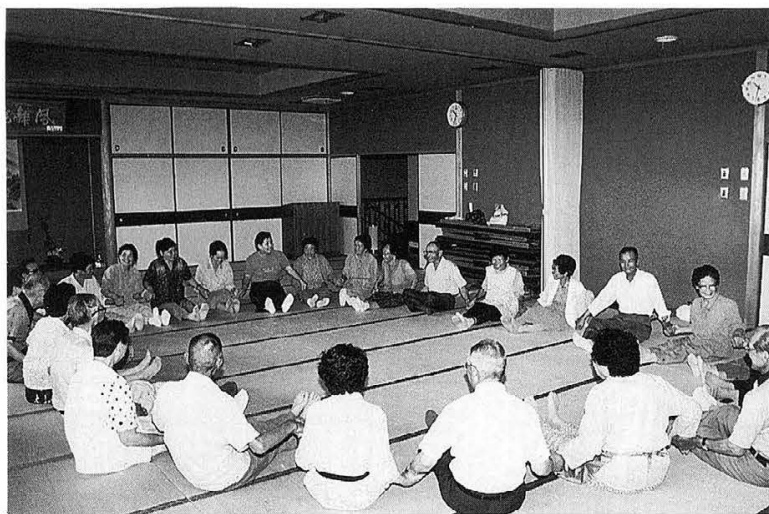
とっぼ話を楽しく味わいました



熱心なものです。やはり学習は大切です

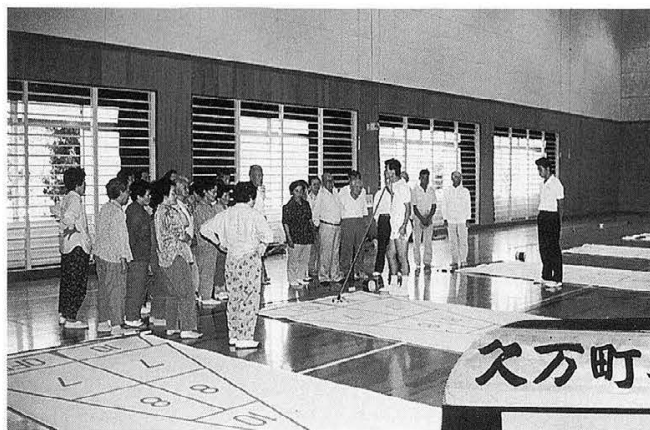
高齢者教育

平成寿大学（巡回講座）
（H3.8.8）



昭和47年、高齢者の社会教育の場として久万町明治青年大学を開設し、活動を行ってきました。

しかし、昭和が終りを迎え、明治生まれの受講生の減少により、平成元年、各老人クラブへ大学名を募集し、多数応募のあった中から平成寿大学と命名し、新たなスタートを切りました。



平成寿大学（趣味学習～軽スポーツ～）
（H3.9.11）



平成寿大学（人権学習）（H8.11.11）

平成寿大学（開講式）
（H6.6.28）



平成寿大学（ボランティア活動）
（H9.9）



平成寿大学（閉講式）
（H10.12.4）



P.T.A

平成8年度 町PTA連絡協議会総会
(H8.5.10)



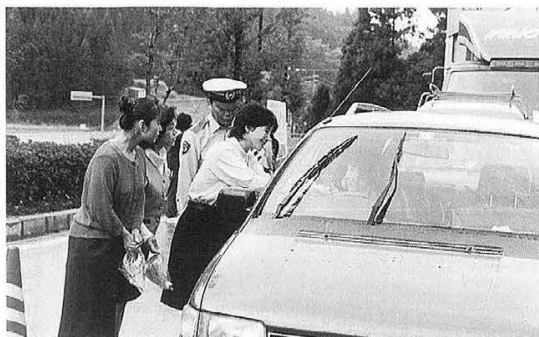
平成10年度 郡PTA連合会総会
(H10.5.13)



第38回久万町PTA研究大会 (H10.7.5)



分科会にて、少人数による話し合い



町PTA連絡協議会女性副会長による交通茶屋
(H9.9.25)



第37回久万町PTA研究大会でのアトラクション
(直瀬 H9.7.6)

久万町PTA連絡協議会主催による家庭教育講演会
(H10.2.25)
講師 全国児童館連合会 鈴木 一光 先生



同和教育

差別のない明るい町づくりを
推進しています



指導者研修会



全町1ヶ所に集い研修しました



(H9年度)



相互教育研修



町職員も研修です



社会教育指導員の講話を参考とします



父二峰地区全体会
町内5地区での推進大会（H7年度から）



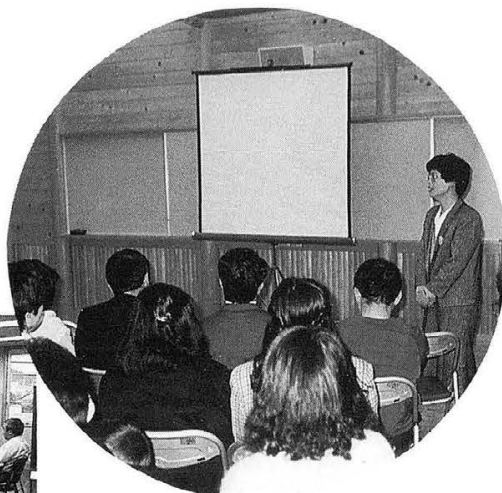
研修は大切です



こたつ懇談会風景 3年周期で



推進者の研修



畑野川分散会



町内の企業においても研修します（H8年度）

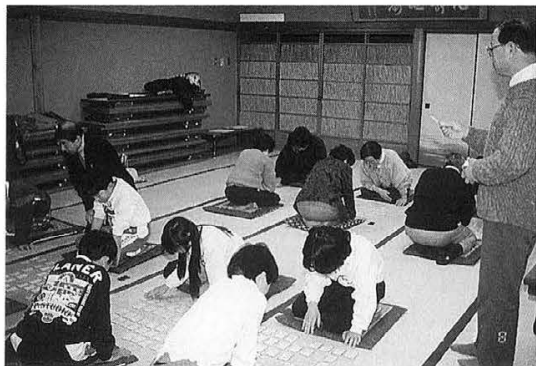
文化協会・活動



総会の席 七部門表彰に輝く







カルタ大会



ロビー展



茶席でいっぶく

図書館

久万町立図書館 落成式
(H9.5.14)



木造平家建 約1,000 m²

総木造で蔵をイメージする知恵どころとして誕生。

当初蔵書は2万6千冊でスタートしたが、所蔵可能な資料数は、開架部分に4万3千冊、閉架書庫に約3万冊の計7万3千冊の蔵書ができる、生涯学習拠点施設が完成しました。

この施設を町民のみなさまが上手に使われ、ゆとりとうるおいのある暮らしを創造していくお手伝いできれば最高です。



久万町立図書館 オープン (H9.7)



子どもたちに大人気です

久万町生涯スポーツフェスティ

親子三代による選手宣誓（白石さん一家）



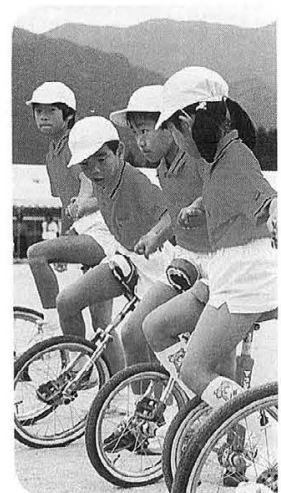
土居さん一家による聖火



1位で喜びのゴール



気合入れてはよ切らんかな / (早切り競争)



バル('90, '94, '98)～町民大運動会～



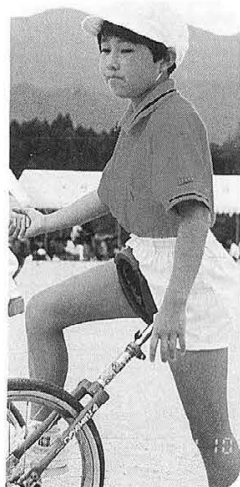
入場
行進



連覇の父二峰下チーム 堂々の入場



ヨイドンノ



小学生によるアトラクション(二輪車)



新記録達成? (みんなでジャンプ)

社会体育・生涯スポーツ



体育協会20周年記念 (H8.3.24)
記念誌発刊



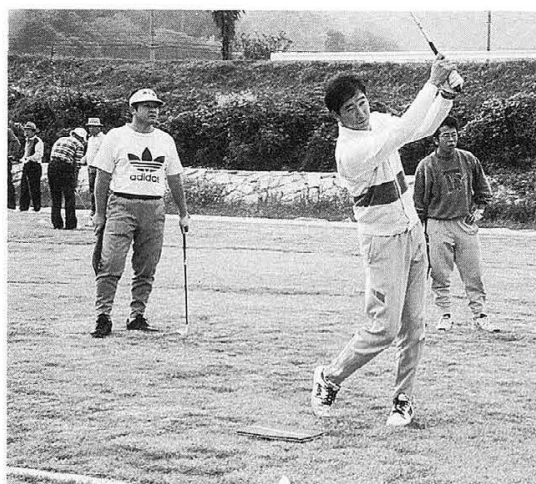
ニュースポーツ クリケットに挑戦



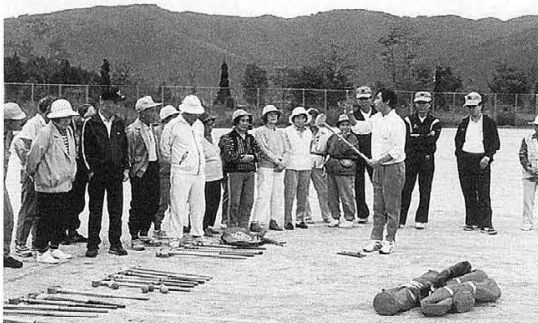
レクリエーション協会が設立 (H5.3.18)
軽スポーツ、年齢にあったスポーツの参加を
推進しグループ育成に努めております



ニュースポーツ グランドゴルフに挑戦



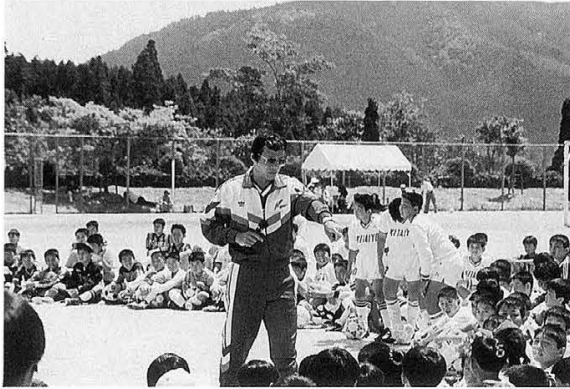
バンドゴルフに挑戦



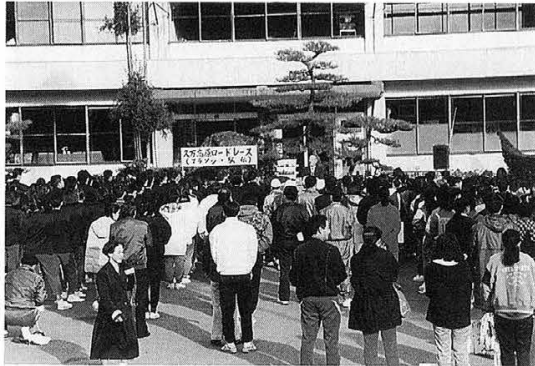
ニュースポーツの講習会



ゲートボールも盛んになり、高齢者の健康づくりに一躍



釜本選手を迎えてサッカー教室



久万高原ロードレースに小・中学生、一般大集合



第10回全国一斉ウォークラリー大会
久万高原でさわやかな汗 (H6.5)



第11回大会はあいにくの雨の中スタートです
(H7.5)



久万高原マラソン大会に切り替え、県内外から
多数参加がありました (H8)



勢い良くスタートしていきます



最高齢者の表彰



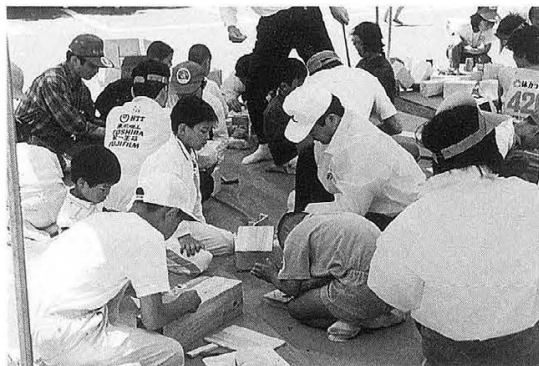
地図とクイズをとこなながら目的地へ



ご苦労さん またいらっしやい



歩こう大会の一幕 こんな山道もあるのか
スポーツカーニバル参加者 (H9.10.10)



トンカチ教室でふれあい これお土産です



全国レクリエーション大会 (H10.9.6)
ポイントさがしも楽でない。しかし、いい汗
かいたことが思い出になりました



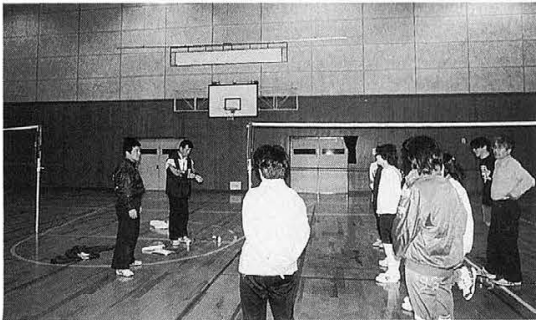
地図とコンパスでポイント探し



バレーボール 郡で勝ち松山大会へ



優勝はやっぱりいい



インディアカの講習会 そしてチームが誕生した



町内各地域のクローケーター場でふれあいが始まりました



おとしよりのワンバンドバレーも生まれました

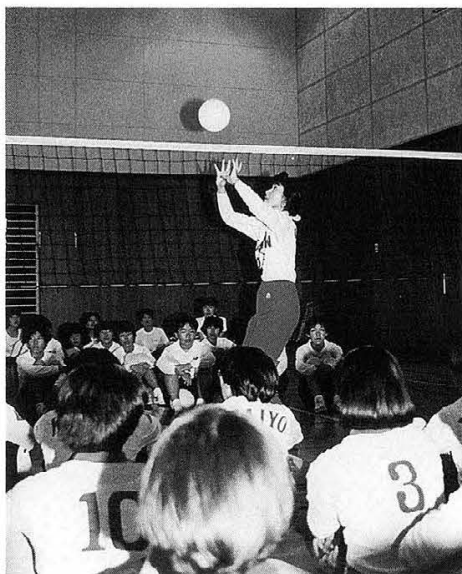


公民館対抗バレーボールで優勝



クローケーター大会で優勝しました





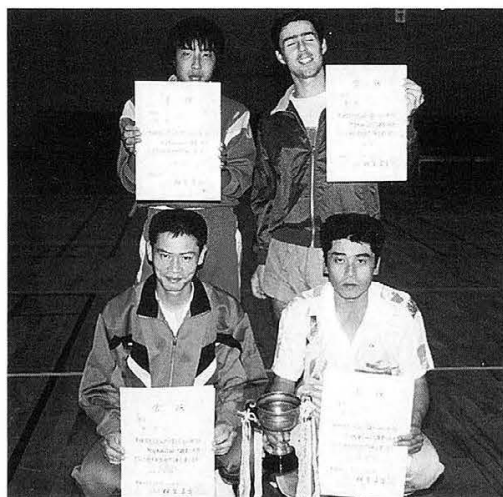
元オリンピック選手のパスはどうか
(中野真理子)



小学生から、お母さんに続いて頑張ります



子ども達には負けません



バドミントンも優秀な成績を修めます



卓球熱もあります



スキー大会の開会式



スキーは楽しいです



選手宣誓



場外です 早く一本がほしいものです



基礎体力をつけて頑張ります



7月20日が国民の祝日になり記念行事が開かれました

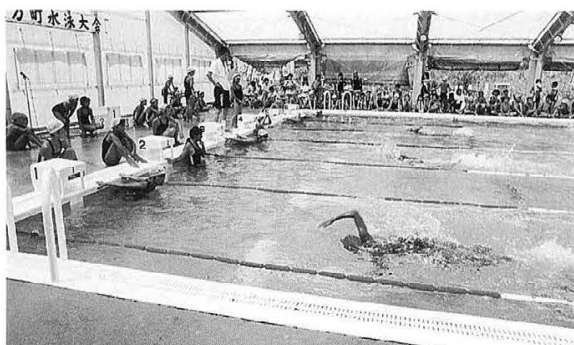


青少年の健全育成を目的にしております



準備体操がかんじんです。さあ、戦いです

タッチは目前です



スローガンの前で表彰です

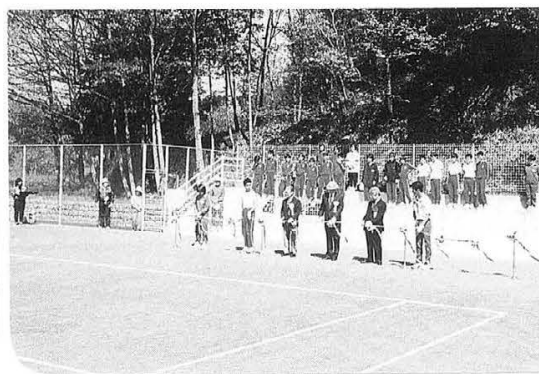


チビッコのときから水になれましょう

——スポーツリフレッシュ事業でテニスコートがリニューアルしました——



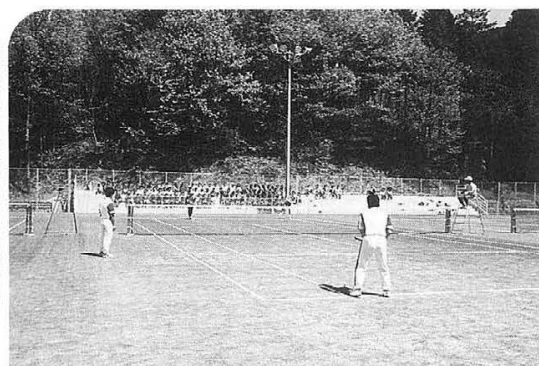
平成9年度事業



テープカット (H10. 4. 26)



(H10. 4. 26)



国体選手の模範試合 (H10. 4. 26)

屋内ゲートボール場 すばーく久万



屋内ゲートボール場

すばーく久万 オープン



立派に完成し
ありがとうございました



屋内ゲートボール場
祝「すばーく久万」落成式

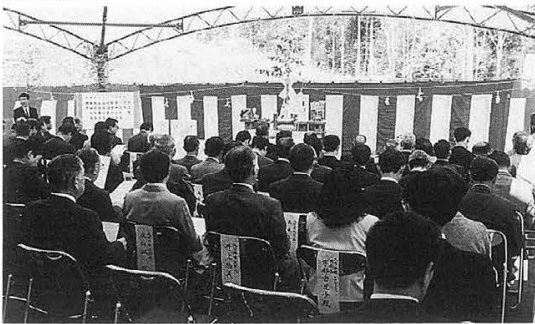
久万町上野尻（苗ヶ澤公園
産創）に財団法人日本船舶振
興会の補助事業として建設を
進めておりました、多目的ス
ポーツ施設「屋内ゲートボール
場「すばーく久万」」が完成し
四月二十一日からオープンし
ました。

「すばーく久万」は生涯スポ
ーツの拠点として、高齢者の
健康づくり、福祉やコミュニ
ティ活動の場として、又都
市と農村の交流の場
目的に活用。



ひろびろとコート2面

落成式神事



生涯スポーツの拠点
施設、交流の広場が
完成しました（H4）

◆施設の概要

屋内ゲートボール場
延床面積：1,100.21㎡（332.81坪）
コート：20m×15m×2面
クラブハウス
延床面積：79.85㎡（24.15坪）



第二ラウンドの始まりです



屋内ゲートボール場
祝「すばーく久万」落成式・祝賀会

代議士の先生にも祝辞をいただきました



正確にボールを持っていますか



町内各老人クラブにゲートボール用具を一式



県ゲートボール協会のご協力をいただき
第1回大会となりました



年々「うで前」もあがり、県レベルになりました



相手のボールに命中するかな



ゲート目指して、さあスタート

みどりのふるさと環境フォーラム



久万で「みどりのふるさとフォーラム」 11月12日

広葉樹の森づくりなど提言

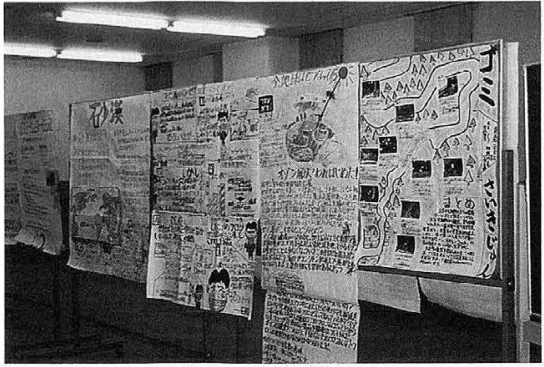
「第1回みどりのふるさとフォーラム」開催

久万町久万町の「みどりのふるさとフォーラム」が12日、津久野小学校で開かれ、環境美化について発言する子供たちが、子供目線で美化を探る。小6生の創作劇も披露された。

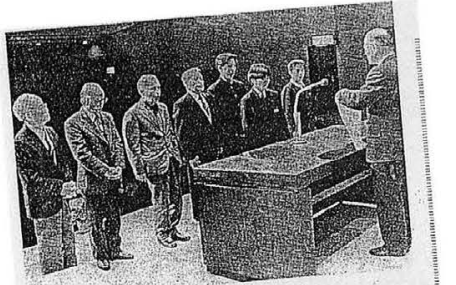
久万町は、自然環境を「こ」と初め、企画小の今年度、みどりの各校発表者十八、六年松本の真和孝君の「みどりのふるさとフォーラム」が、久万小学校の今年度、環境美化をテーマとして、パネリストとして、若手指導を受け、町ぐるみで環境美化に取り組んでいく。久万町の「みどりのふるさとフォーラム」は、子供の視点から環境問題を「みどりのふるさとフォーラム」が、久万町の環境美化をテーマとして、パネリストとして、若手指導を受け、町ぐるみで環境美化に取り組んでいく。

久万町は、自然環境を「こ」と初め、企画小の今年度、みどりの各校発表者十八、六年松本の真和孝君の「みどりのふるさとフォーラム」が、久万小学校の今年度、環境美化をテーマとして、パネリストとして、若手指導を受け、町ぐるみで環境美化に取り組んでいく。

久万町は、自然環境を「こ」と初め、企画小の今年度、みどりの各校発表者十八、六年松本の真和孝君の「みどりのふるさとフォーラム」が、久万小学校の今年度、環境美化をテーマとして、パネリストとして、若手指導を受け、町ぐるみで環境美化に取り組んでいく。



環境美化ボランティア活動



「ボスター」と標語入選者」
 小学校から 最優秀など日人受賞
 一般まで

上野六郎が万町の「環境美化」をテーマとするボスターと標語入選者の表彰式を十四日、上野六郎文化会館で、最優秀入選者ら十一人が受賞した。同日環境教育の一環として小学生から一般まで募集し、ボスター百二十名と標語百十名の応募があった。

百十名の応募があった。既の中には命がけの「はいあに」に賞状を手渡した。小学校間最優秀の「はいあに」とし朗神小四 藤さん。他の部門最優秀者は次のタイでは「おひささのい」のお小森助君との作品。野宮三子（▽本校）が一人ずつが手書に「出まこと」を表現しては、▽（標語）中学校 西村和

H.S. 12.16
久万

茨城野山
先野龍全
一般富田

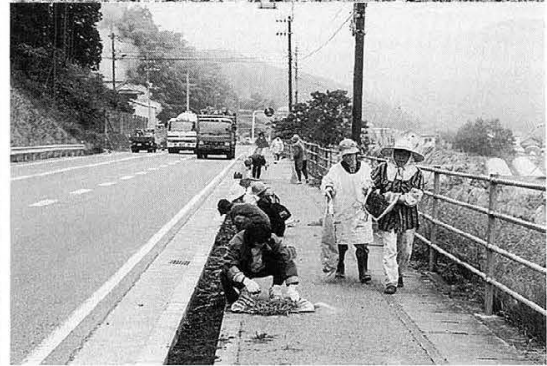


無農薬の新芽はちがうね

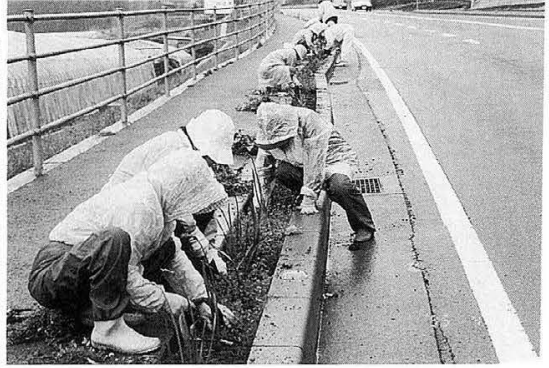


カンペコでポイ捨てしません

ごみ拾い大変
捨てません、持ち帰ります



牛乳パックでリサイクル



環境美化は心の美化です



植樹の前にお話
21世紀の森づくり 参加御苦労さん

広葉樹で森をつくりましょう



名前を見ると落葉樹のようです



久万の森づくり
町づくりの一本を大切に

“きららの森”へ植樹



ふるさとの森を願って植樹



私が大人になったときが楽しみ

美術館



テープカット



館名石除幕



開館記念フォーラム (H元. 3)
(於・上浮穴産業文化会館)



フォーラムの相間にミニコンサート (H元. 3)
(於・上浮穴産業文化会館)



町立久万美術館開館 (H元. 3)

開館 一平成元年3月23日一

久万美術館は、久万町出身の実業家、井部栄治氏の美術コレクション319点の寄贈を受けて、昭和62～63年に建築され、平成元年3月23日に開館した。

地元産の杉・檜をふんだんに使った、全国にも例のない新築木造美術館として話題を集めているが、建築もさることながら、美術愛好家の間では、卓越した見識で育まれた井部コレクションの質の高さとオリジナルな館運営が、

全国的にも注目されている。通常は館蔵品からの展示で、年1回特別企画展を開催、また、ギャラリートークやコンサートなども行っており、開館以来の延べ入館者は28万人を数えている。(平成10年12月時点)

洲之内・井部コレクション展

久万美術館開館1周年を記念する初の企画展。久万美術館の元となる井部コレクションの洋画と密接なつながりを持つ松山出身の洲之内徹氏のコレクションを一堂に展覧するまたとない機会を提供し、既成の価値観にとらわれず新しい価値を求めていこうとした二人のコレクターの姿勢・精神を、今後の館の活動に生かしていく手がかりにしよう企画された。井部コレク



洲之内・井部コレクション展ギャラリートーク (H2. 2)



開館1年で5万人目の入館者を迎えた (H2. 3)

ションの久万美術館を県内外にアピールする良い機会となり、会期中の入館者数も6,112人を数えた。また、初の試みの展示室でのフォーラム、「ギャラリートーク」も超満員で、後に定期的に開催する契機となった。

井部栄治憧れの作家

関根正二・岸田劉生・佐伯祐三・松本竣介

久万美術館2回目の企画展。久万美術館の元となるコレクションを育んだ井部栄治氏が、生前に憧れ、その作品を追い求めていながら手中

にすることが出来なかった4人の画家の作品25点と、井部コレクションの中核となる作品を合わせて紹介し、井部氏が夢見たであろうコレクションの実現を試みるとともに、画家同士の関わり、それぞれの画家の時代との関わりや生きざまなどを紹介した。会期中の入館者数は会期が年末年始にかかっていたにも拘らず、4,727人を数えた。



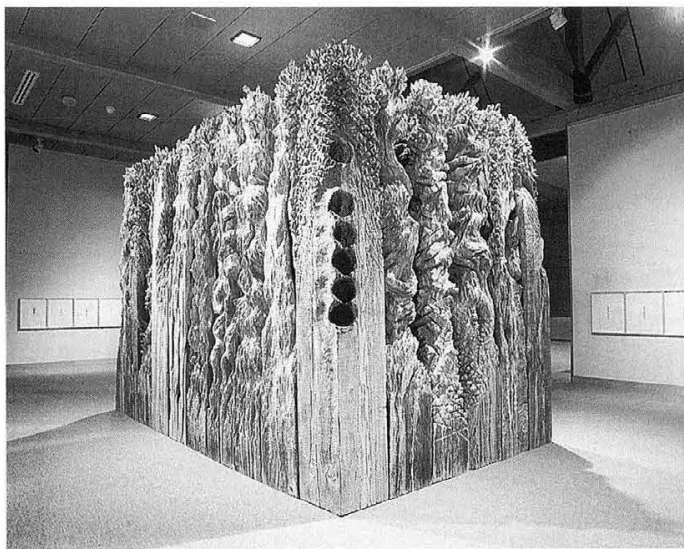
第2回企画展 (H2.11~H3.1)

古茂田守介 新たな素顔

元々井部コレクションに含まれていた松山出身の画家古茂田守介の素描を中心に100点に及ぶ作品群が売りに出されていたが、その購入のための資金を東進氏からご提供いただき、新たな館藏品に加わった。当年度の企画展をその披露の展覧会として開催した。愛媛出身の画家でありながら、地元ではまだまだ知られていない古茂田守介を紹介し、それまで具象一筋といわれてきた作風から、新たな方途を見いだしつつあった晩年の「幻の仕事」を探り、再評価の機会となった。以後、愛媛の絵画ファンの間でも守介の評価は高まってきている。会期中のギャラリートークでは、実弟の古茂田興吾氏が兄守介を語った。



左から、購入資金を提供して下さった東進さんご夫妻、河野町長、守介さんの妻・古茂田美津子さん、弟の興吾さんご夫妻（H5.3）



戸谷茂雄〈森VI、VII〉（H6.2）

〈山一森一村〉戸谷成雄

「新たな価値の発見」という井部コレクションの精神を現代美術の分野でも展開させ、また「林業の町」久万の人々をはじめとする多くの人により親しみを感じてもらえるようにとの思いも込めく山・森・村をテーマにした。初の現存作家の展覧会、それも木を素材にしている戸谷成雄氏ということで、久万の杉の倒木を使った現地制作、それを中学生有志が美術館まで搬送す

るという試みも行った。内外ともに反響は大きく、展覧会図録は愛媛新聞出版文化賞芸術部門賞を受賞、また、久万観光開発株式会社様のご厚意により、戸谷氏の新旧作品5点を収蔵する事になるなど、5周年記念に相応しい企画となった。

ギャラリー・コンサート

これからの美術館は、美術作品の展示だけでなく、芸術面で多角的な活動が行われることが望ましい。久万美術館でも、ギャラリートークや、ギャラリーコンサートを行っている。コンサートは、平成4年5月、郡内の若者有志による「ゆかいな音楽会」との共同企



松山弦楽四重奏団&仲田まゆみ（クラシック）（H6.9）

画で、展示室で試みた手作りのミニコンサートがきっかけで、美術館主催で毎年開催する事となり、同年8月には、井部喜久子氏よりピアノの寄贈も受けた。これまでに、バロック、クラシック、声楽、ジャズと、色々なプログラムで、人気の高い催しとして定着し、毎回200人近い入場者を迎えている。



番月美術館を見学する久万美術館旅行会

久万美術館旅行会
山口で美術館巡り

94.12.8

美術鑑への理解を深めようと、上野六郎友万町、久万美術館旅行会（伊東一朗会長のメンバー約三十人）が、このほど山口方面へ泊二日の美術館巡りを行なった。

名画にふれ感嘆しきり

郡三國町立番月美術館を訪ねた。

館内には岡田昇の洋画『室月夢』（『文』）が受付した作品であり、「日は、学芸員の説明を受けながらシバリア即席中の作品、戦後『ローバ』を遊学し、旅先で描いた美しい風物画の数を数えた。

同旅行二区の一の高橋宇さ文さん（久万町）は、一月には、抑留中も、かきに欠け、空を描いた『家』を思い、絵を人間にも繋がり、感動して、

「コトは、初日に三津港、下で一年前、完成した大津、



没後50年、柳瀬正夢展オープニングであいさつされる柳瀬信明氏（H7.2）



自分の自然を求めた画家・萬鉄五郎展、萬の美校卒業制作「裸体美人」の本制作とエスキース（当館蔵）が並ぶ（H8.3）

(H6.12.8)



岸田劉生
(岸田辰弥之像) 購入
(H8.7)

劉生作品「岸田辰弥之像」の購入

井部栄治氏が追い求めながら手に入れられなかった画家の一人で、娘をモデルに描いた「麗子像」で知られる大正時代を代表する洋画家岸田劉生。その作品を館藏品に加えることは久万美術館としても念願であった。美術評論家で、当館顧問の阿部信雄氏より紹介をいただき、購入の方向で

上浮穴郡久万町の町立久万美術館がこのほど岸田劉生の絵を購入することを決めた。「巨匠・劉生最後の油彩」というイ

はなにかと感じた。岸田劉生の「辰弥之像」を購入する会(佐・井部栄治氏が手に入れたい)は、今年二月に発足。できるだけ多くの日本近代洋画家の人の町民の参加を目標として、寄付額を一口千円部にコレクションを完成し、町外に呼び掛けた。

思い入れのあった画。てきた一松岡館長。それだけに、今回の作品だけは何とかが美術館へとのいぢずともいえる願いが、町民にもこころをこめて、なげに設定し、この絵やないとだめなにかがわかりやすく通じても必要だったと話

劉生の絵をめぐって、町民とひとつの共同作業を得ることができた久万美術館。地域と美術館とのかわり方をあらためて提言してくれたように思う。

(H8.6.6)

取材 最新線

「五月末日までに約八百五十万円が集まった。予想以上の反響に、回会も半ば驚いたよ。そもそも劉生は、久万美術館にとって、特別なはかたくなに断ち切れ

話は進んだが、積立基金では約1千万の不足であった。そこで町内の有志の方々が、募金活動を展開して下さり、町内外200名近い方々からの浄財の援助を得て、遂に購入となった。弟を描いたこの「岸田辰弥之像」は、国内で描かれた最後の肖像画ではないかとみられる貴重な1点である。



畑野川出身の藤岡由美子さん(声楽) 唄とピアノによるハートフルコンサート (H8.9)



「三輪田俊助回顧展」テープカット (左から3番目が三輪田俊助氏) (H9.2)



延べ入館者25万人達成 (H9.4)

久万美術館は開館2年と4カ月で、延べ入館者数が10万人に、8年で25万人を達成した。開館前には希望的数字として1年目に2万~2万5千人、2年目以降2万人程度を予想していたが、倍近いこの数字は、似通った規模の地方美術館としては、比較的多いものである。これは、周囲の環境と木造建築の雰囲気柔らかさ、そして質の高いコレクションの持つ魅力、これらが合いまっことで、特に美術館のような施設では、ハードだけでは成り立たないものである。



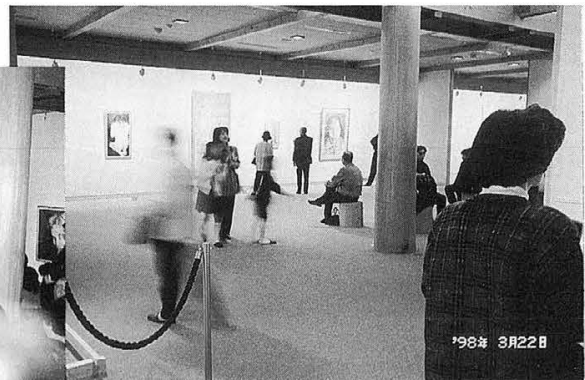
美術館めぐりバスツアー 岡山・華鳥美術館 (H9.12)



ジャズのコンサートも…… (H9.10)



「木下晋・祈りの譜」ギャラリートーク、木下氏と窪島誠一郎氏の対談 (H10.3)



「木下晋・祈りの譜」過去最高記録となった入場者は鉛筆で執ように描き込まれた巨大な手や顔に圧倒された。(H10.3)